

令和元年度市民満足度調査結果報告書



高 松 市

～ 目 次 ～

I	調査の概要	
1	調査の目的	1
2	調査の対象者	1
3	調査の方法	1
4	調査期間	1
5	配布・回収方法	2
6	回収状況	2
7	地域区分	2
II	調査の結果	
1	回答者の属性	4
	(1) 性別	4
	(2) 年齢階層別	4
	(3) 職業別	5
	(4) 居住年数別	5
2	高松市について	6
	(1) 高松市への愛着度	6
	(2) 住みやすさ	7
	(3) 定住意向	8
	(4) 市政への関心	9
3	施策に対する満足度・重要度	10
	(1) 施策全体の満足度	10
	(2) 属性ごとの満足度	10
	(3) 各施策の満足度・不満度	12
	ア 各施策の満足度	12
	イ 各施策の不満度	13
	(4) 各施策の重要度	14
	(5) 施策に対する満足度・不満度の令和元年度と平成30年度の比較	15
	ア 施策に対する満足度	15
	イ 施策に対する不満度	16
4	自由意見	17
III	満足度と重要度の関係	
1	各施策の満足度と重要度の関係	19
	(1) 分析方法	19
	(2) 満足度と重要度の関係	21
	ア 全体的な傾向	21
	イ 領域別の傾向	22

IV 資料

資料 1	令和元年度施策に対する満足度の高い順	3 2
資料 2	平成 3 0 年度施策に対する満足度の高い順	3 4
資料 3	令和元年度施策に対する不満度の高い順	3 6
資料 4	平成 3 0 年度施策に対する不満度の高い順	3 8
資料 5	令和元年度施策に対する重要度の高い順	4 0
資料 6	平成 3 0 年度施策に対する重要度の高い順	4 2
資料 7	自由意見（政策別）	4 4
参考資料	第 6 次高松市総合計画「基本構想」	5 7
	施策別調査結果経年比較	6 0

I 調査の概要

1 調査の目的

本市においては、平成28年4月に、市政運営の基本方針となる第6次高松市総合計画がスタートし、市民の皆様の協力のもと、目指すべき都市像「活力にあふれ創造性豊かな瀬戸の都・高松」の実現に向け、新しい高松のまちづくりを進めています。

本調査は、市民の御意見を今後の市政に反映させるため、第6次高松市総合計画基本構想で「施策の大綱」として定めている60項目の施策の満足度及び重要度等を調査したものです。

2 調査の対象者

令和2年1月1日現在の住民基本台帳から、満18歳以上の市民2,500人を、中学校区ごとの登録人口で按分し、校区ごとに無作為抽出しました。

3 調査の方法

2で抽出した対象者に、調査票A票又はB票を配布しました。

(1) 施策に対する満足度及び重要度

設問が多いことから、第6次高松市総合計画で定める施策（60項目）をまちづくりの目標別にA票・B票に分け、満足度については「満足」「やや満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」のうちから1つを選択、重要度については「重要」「やや重要」「どちらともいえない」「あまり重要でない」「重要でない」のうちから1つを選択していただきました。

調査票（A票）	調査票（B票）
まちづくりの目標のうち 1 健やかにいきいきと暮らせるまち 4 安全で安心して暮らし続けられるまち 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち に該当する施策32項目	まちづくりの目標のうち 2 心豊かで未来を築く人を育むまち 3 産業の活力と文化の魅力あふれる 創造性豊かなまち 5 環瀬戸内海圏の中核都市として ふさわしいまち に該当する施策28項目

(2) 高松市について（A票・B票共通）

「高松市への愛着度」「住みやすさ」「定住意向」「市政への関心」について、回答していただきました。

(3) 自由意見（A票・B票共通）

本市の市政などについて、自由に御意見を記入していただきました。

4 調査期間 令和2年1月15日～1月31日

5 配布・回収方法 郵送による

6 回収状況

	配布枚数	回収数	回収率
A 票	1, 250枚	505枚	40.4%
B 票	1, 250枚	513枚	41.0%
計	2, 500枚	1, 018枚	40.7%

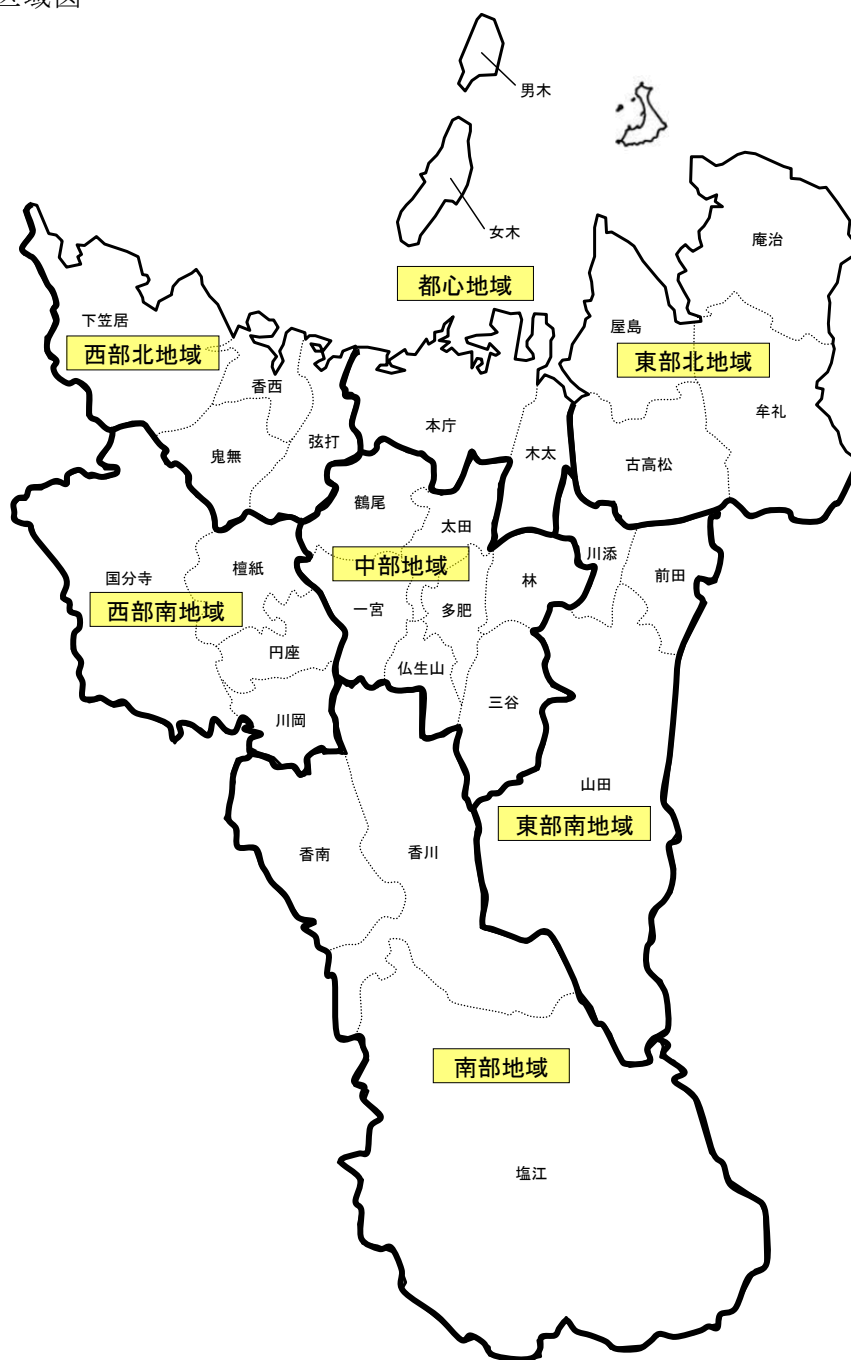
7 地域区分

本調査における地域区分は、高松市地域行政組織再編計画に基づき区分しています。

○地域別町名一覧

地域名	町名
都心地域	茜町、朝日新町、朝日町一丁目、朝日町二丁目、朝日町三丁目、朝日町四丁目、朝日町五丁目、朝日町六丁目、井口町、今新町、内町、扇町一丁目、扇町二丁目、扇町三丁目、男木町、鍛冶屋町、片原町、上之町一丁目、上之町二丁目、上之町三丁目、上福岡町、亀井町、亀岡町、瓦町一丁目、瓦町二丁目、観光町、観光通一丁目、観光通二丁目、木太町、北浜町、楠上町一丁目、楠上町二丁目、寿町一丁目、寿町二丁目、御坊町、紺屋町、幸町、西宝町一丁目、西宝町二丁目、西宝町三丁目、桜町一丁目、桜町二丁目、サンポート、紫雲町、塩上町、塩上町一丁目、塩上町二丁目、塩上町三丁目、塩屋町、城東町一丁目、城東町二丁目、昭和町一丁目、昭和町二丁目、新北町、末広町、瀬戸内町、大工町、多賀町一丁目、多賀町二丁目、多賀町三丁目、田町、玉藻町、中央町、築地町、鶴屋町、天神前、通町、常磐町一丁目、常磐町二丁目、磨屋町、中新町、中野町、西内町、錦町一丁目、錦町二丁目、西の丸町、西町、旅籠町、花園町一丁目、花園町二丁目、花園町三丁目、花ノ宮町一丁目、花ノ宮町二丁目、花ノ宮町三丁目、浜ノ町、番町一丁目、番町二丁目、番町三丁目、番町四丁目、番町五丁目、東田町、東浜町一丁目、百間町、兵庫町、福岡町一丁目、福岡町二丁目、福岡町三丁目、福岡町四丁目、福田町、藤塚町、藤塚町一丁目、藤塚町二丁目、藤塚町三丁目、古新町、古馬場町、本町、松島町、松島町一丁目、松島町二丁目、松島町三丁目、松福町一丁目、松福町二丁目、丸亀町、丸の内、南新町、峰山町、宮脇町一丁目、宮脇町二丁目、女木町、八坂町、栗林町一丁目、栗林町二丁目、栗林町三丁目
中部地域	一宮町、今里町、今里町一丁目、今里町二丁目、太田上町、太田下町、鹿角町、上天神町、上林町、紙町、三条町、三名町、出作町、多肥上町、多肥下町、田村町、勅使町、寺井町、成合町、西春日町、西ハゼ町、林町、東ハゼ町、伏石町、仏生山町、松並町、松縄町、三谷町、室町、室新町、六条町
東部北地域	庵治町、春日町、新田町、高松町、牟礼町大町、牟礼町原、牟礼町牟礼、屋島中町、屋島西町、屋島東町
東部南地域	池田町、小村町、亀田町、亀田南町、川島東町、川島本町、下田井町、菅沢町、十川西町、十川東町、西植田町、東植田町、東山崎町、前田西町、前田東町、元山町、由良町
西部北地域	飯田町、生島町、植松町、鬼無町鬼無、鬼無町是竹、鬼無町佐藤、鬼無町佐料、鬼無町藤井、鬼無町山口、香西北町、香西西町、香西東町、香西本町、香西南町、郷東町、神在川窪町、亀水町、鶴市町、中山町
西部南地域	円座町、岡本町、川部町、国分寺柏原、国分寺国分、国分寺新名、国分寺新居、国分寺福家、檀紙町、中間町、西山崎町、御厩町
南部地域	香川町浅野、香川町大野、香川町川内原、香川町川東上、香川町川東下、香川町寺井、香川町東谷、香川町安原下第1号、香川町安原下第3号、香南町池内、香南町岡、香南町西庄、香南町由佐、香南町横井、香南町吉光、塩江町上西甲、塩江町上西乙、塩江町安原上、塩江町安原上東、塩江町安原下、塩江町安原下第1号、塩江町安原下第2号、塩江町安原下第3号

○地域別区域図



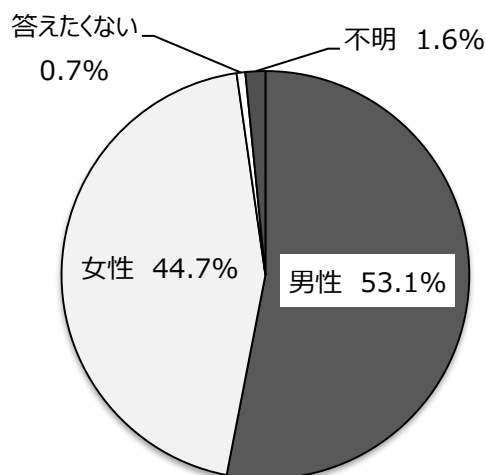
Ⅱ 調査の結果

回収した調査票を集計し、結果を図表1～26及び資料1～7で示しています。
各図表の集計結果は、百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しています。このため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

1 回答者の属性

(1) 性別

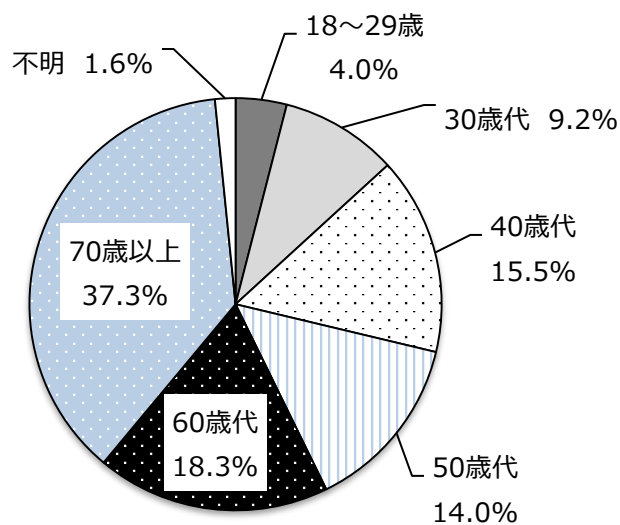
図表 1



男性が53.1%、女性が44.7%となっています。

(2) 年齢階層別

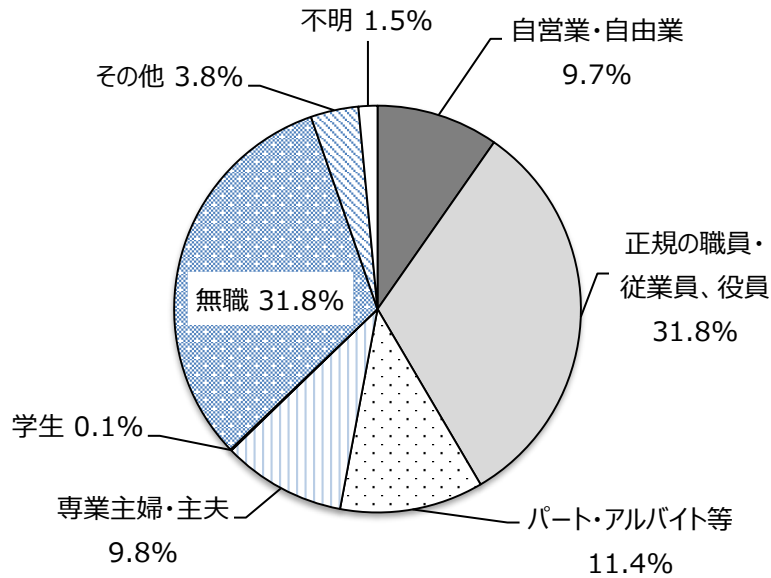
図表 2



70歳以上が37.3%、次いで60歳代が18.3%、40歳代が15.5%、50歳代が14.0%、30歳代が9.2%、18～29歳が4.0%となっています。

(3) 職業別

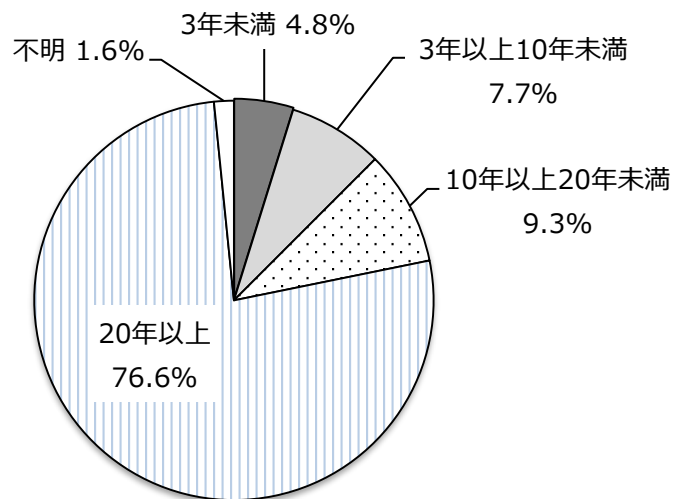
図表 3



正規の職員・従業員、役員及び無職がそれぞれ31.8%、次いでパート・アルバイト等が11.4%、専業主婦・主夫が9.8%、自営業・自由業が9.7%となっています。

(4) 居住年数別

図表 4



20年以上が76.6%、次いで10年以上20年未満が9.3%、3年以上10年未満が7.7%、3年未満が4.8%となっています。

2 高松市について

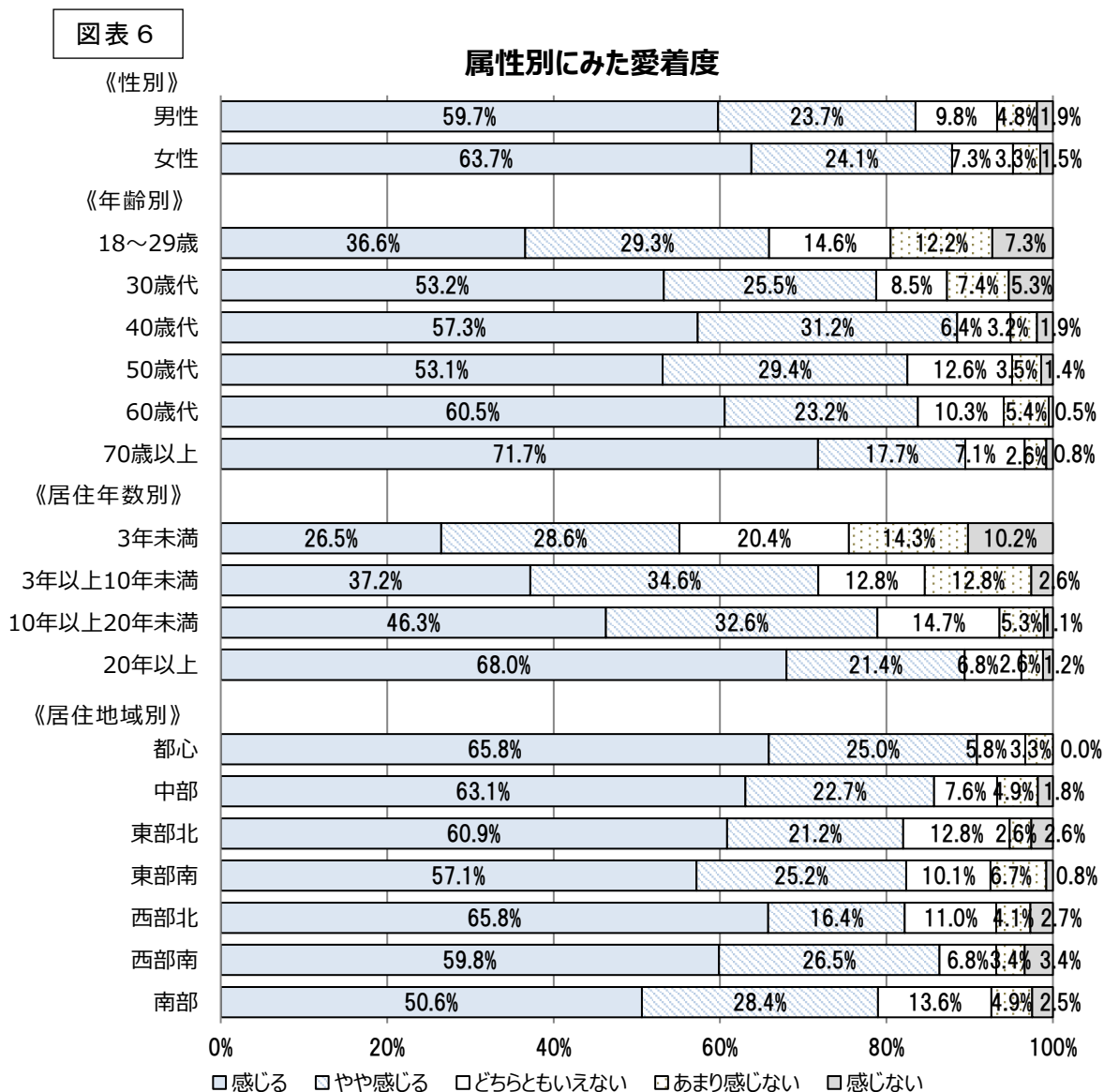
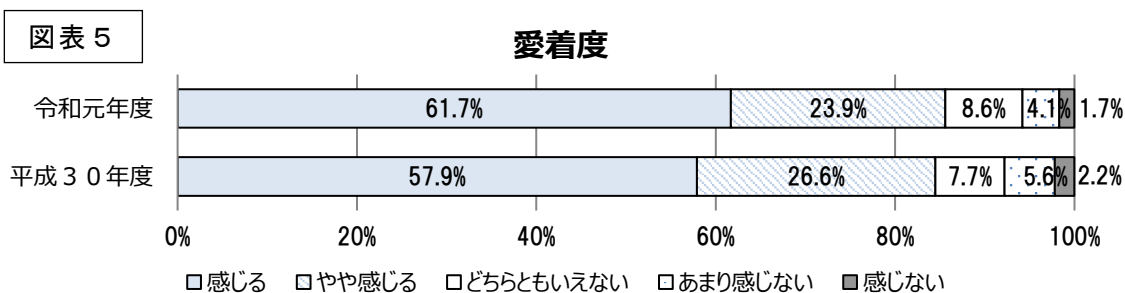
(1) 高松市への愛着度

愛着を「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、85.6% (+1.1)。
「あまり感じない」と「感じない」を合わせた割合は、5.8% (△2.0)。

※ () 内は対前年度比

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、愛着を「感じる」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、30歳代の「感じる」と回答した割合が8.2ポイント増加しました。



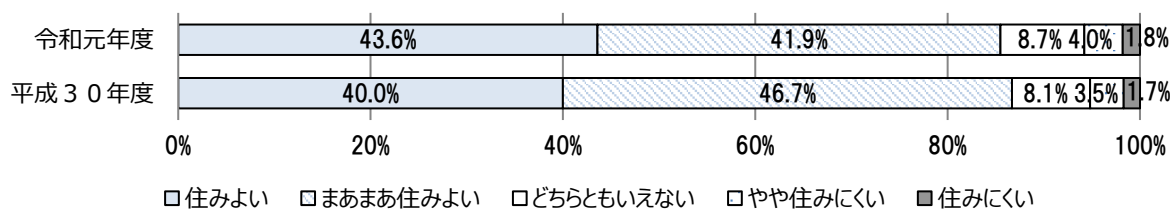
(2) 住みやすさ

高松市が「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は、85.5%（△1.2）。「やや住みにくい」と「住みにくい」を合わせた割合は、5.8%（+0.6）。

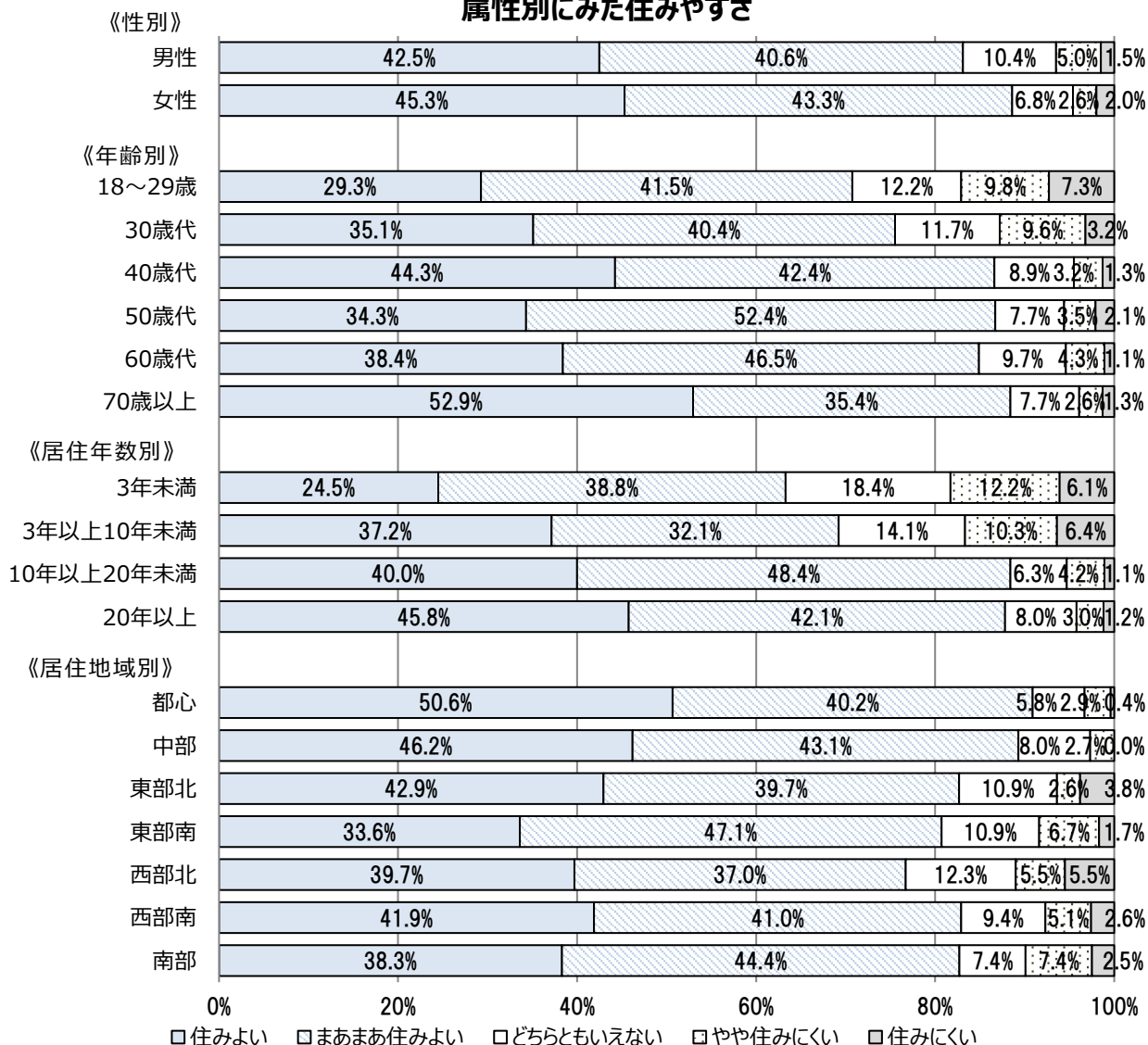
属性別傾向では、70歳以上の52.9%が「住みよい」と回答し、他の年齢に比べ高くなっています。

昨年度に比べ、18～29歳の「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合が11.0ポイント減少しました。

図表7 住みやすさ



図表8 属性別にみた住みやすさ

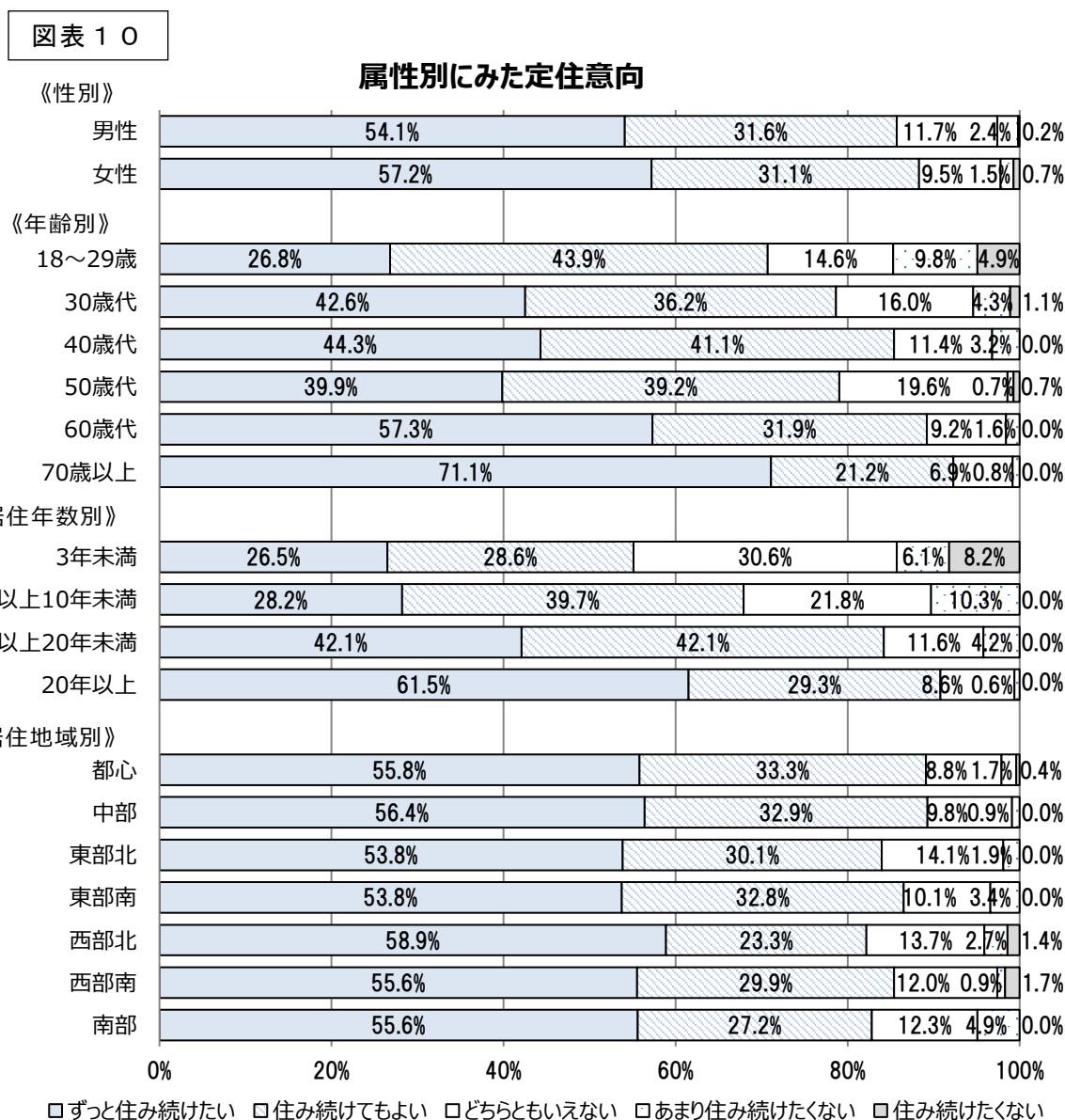
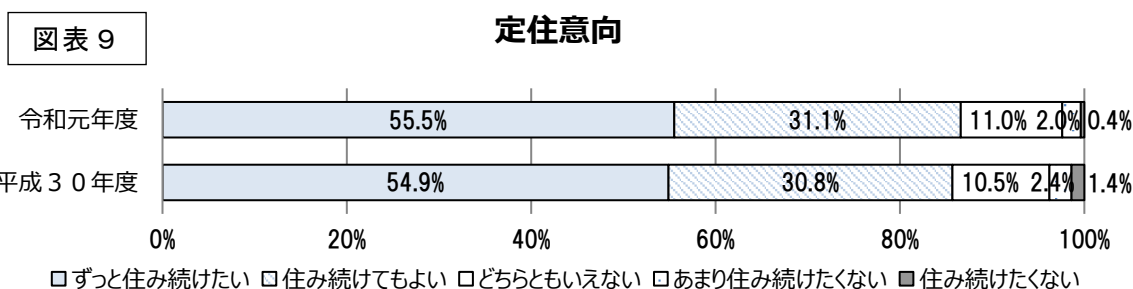


(3) 定住意向

高松市に「ずっと住みたい」と「住み続けてもよい」を合わせた割合は、86.6%（+0.9）。「あまり住み続けたくない」と「住み続けたくない」を合わせた割合は、2.4%（△1.4）。

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、「ずっと住みたい」と回答した割合が増える傾向にあります。

昨年度に比べ、「あまり住み続けたくない」と「住み続けたくない」を合わせた割合が、30歳代で4.7ポイント減少しました。



(4) 市政への関心

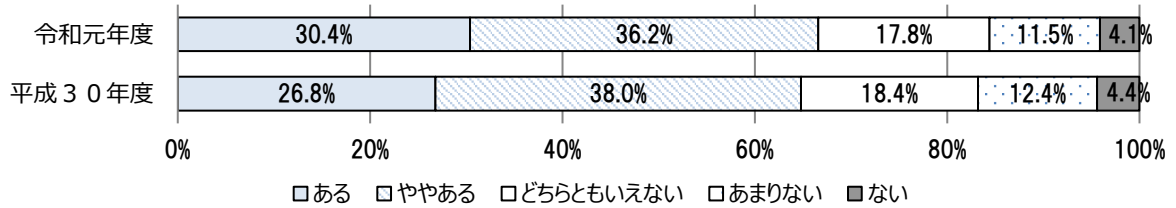
市政に関心が「ある」と「ややある」を合わせた割合は、66.6% (+1.8)。「あまりない」と「ない」を合わせた割合は、15.6% (△1.2)。

属性別傾向では、年齢に比例して、市政への関心が「ある」又は「ややある」と回答した割合が増える傾向にあります。

昨年度に比べ、40歳代の「ある」と「ややある」を合わせた割合が5.6ポイント増加しました。

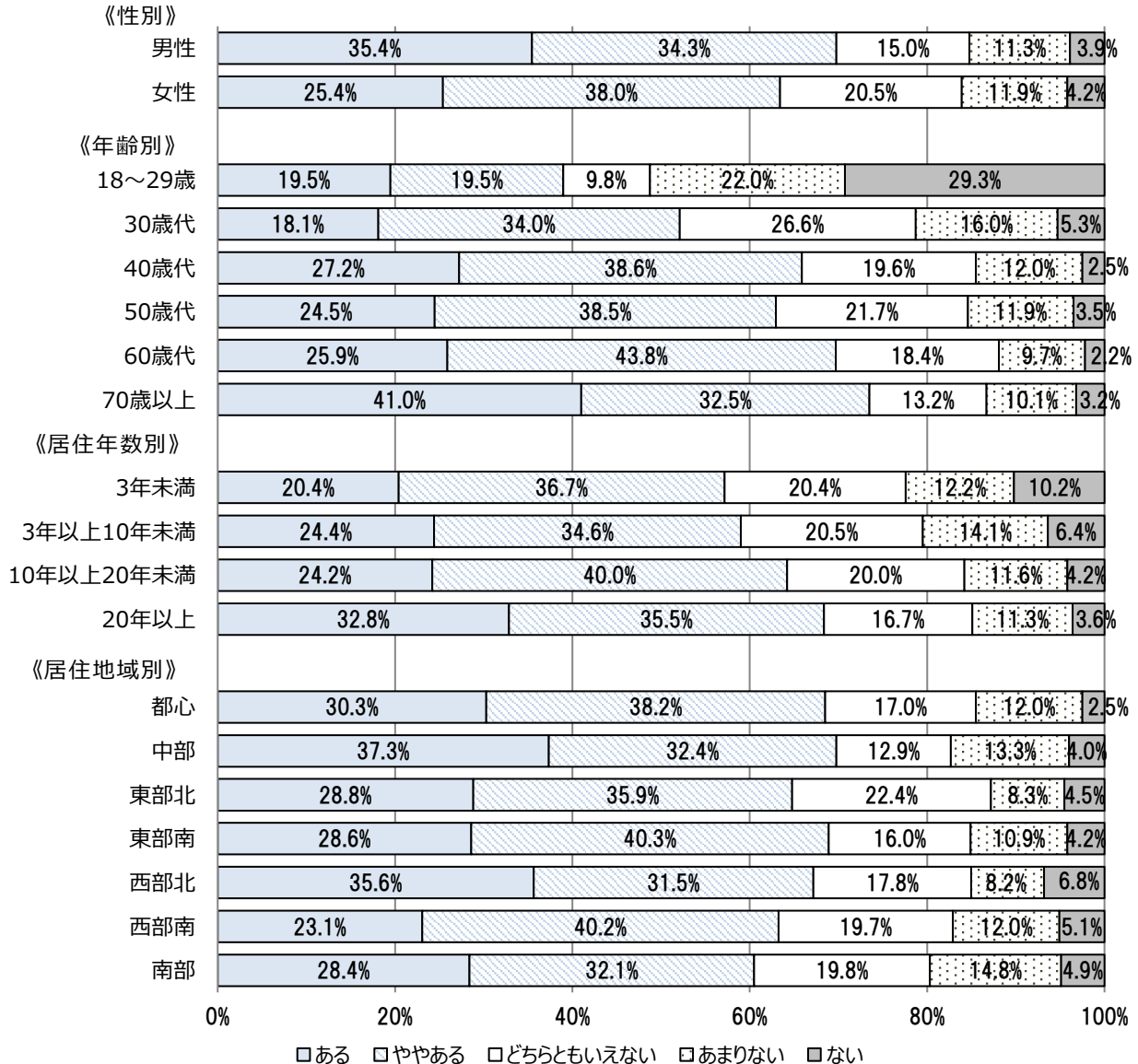
図表 1 1

市政への関心



図表 1 2

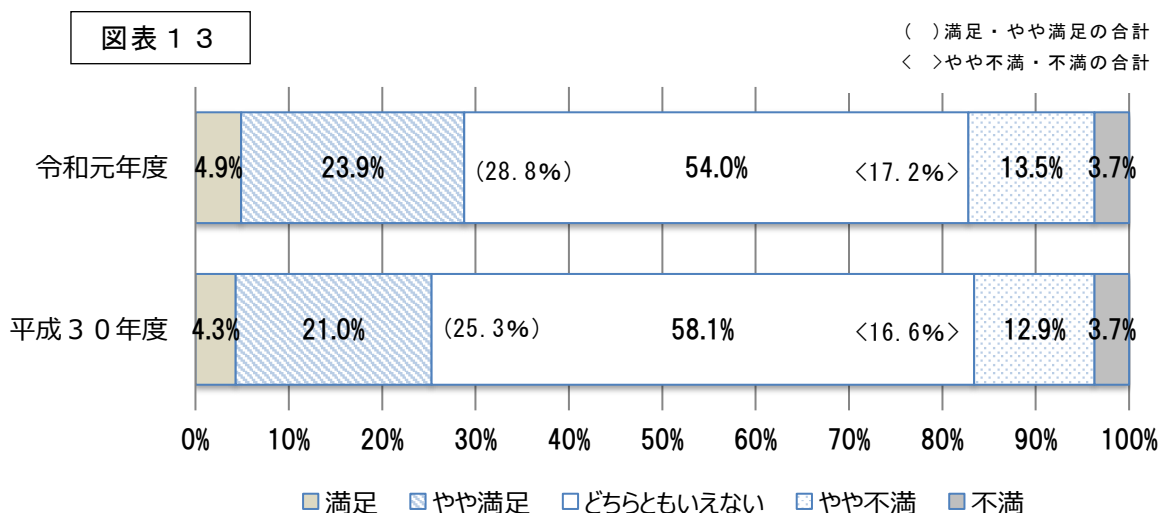
属性別にみた市政への関心



3 施策に対する満足度・重要度

(1) 施策全体の満足度

60項目の各施策についての質問に対する回答を合計した、施策全体の満足度について、昨年度の結果と比較しました。



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」が28.8% (+3.5)、「不満」と「やや不満」を合わせた「不満度」が17.2% (+0.6)、「どちらともいえない」が54.0% (△4.1)。

(2) 属性ごとの満足度

◆性別

「満足度」及び「不満度」の差は、ほとんどありません。

◆年齢別

「満足度」は、70歳以上が最も高く、次いで40歳代、30歳代の順に高くなっています。

「不満度」は、50歳代が最も高く、次いで60歳代、30歳代の順に高くなっています。

◆職業別

「満足度」は、学生が最も高く、次いで専業主婦・主夫の順に高くなっています。

「不満度」は、学生及びその他が最も高く、次いでパート・アルバイト等の順に高くなっています。

◆居住年数別

「満足度」は、居住年数に比例して高くなる傾向にあります。

「不満度」は、3年以上10年未満が最も高くなっています。

◆居住地域別

「満足度」は、中部が最も高く、次いで西部南の順に高くなっています。

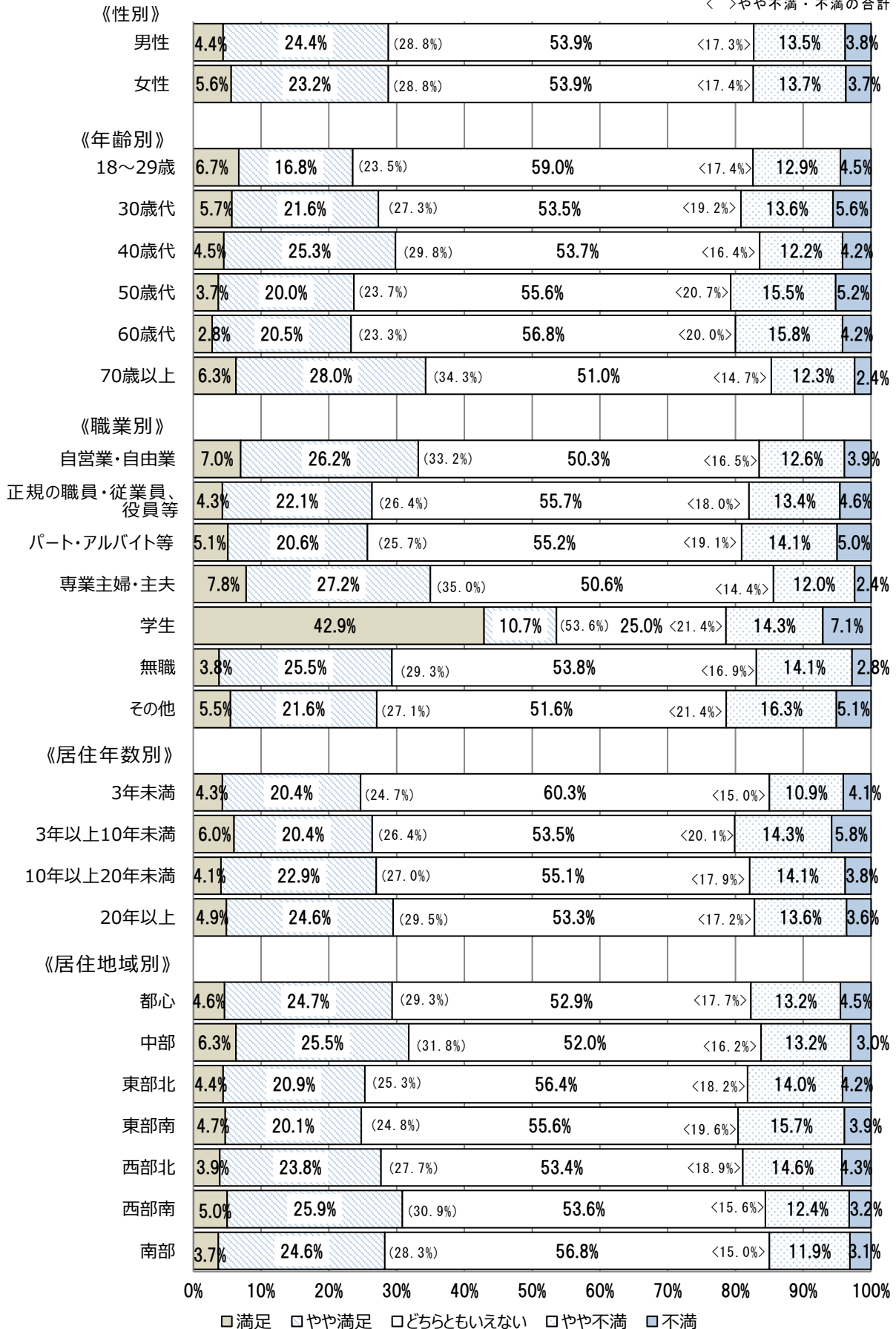
「不満度」は、東部南が最も高く、次いで西部北の順に高くなっています。

図表 1 4

属性別ごとの満足度

()満足・やや満足の合計

< >やや不満・不満の合計



(3) 各施策の満足度・不満度

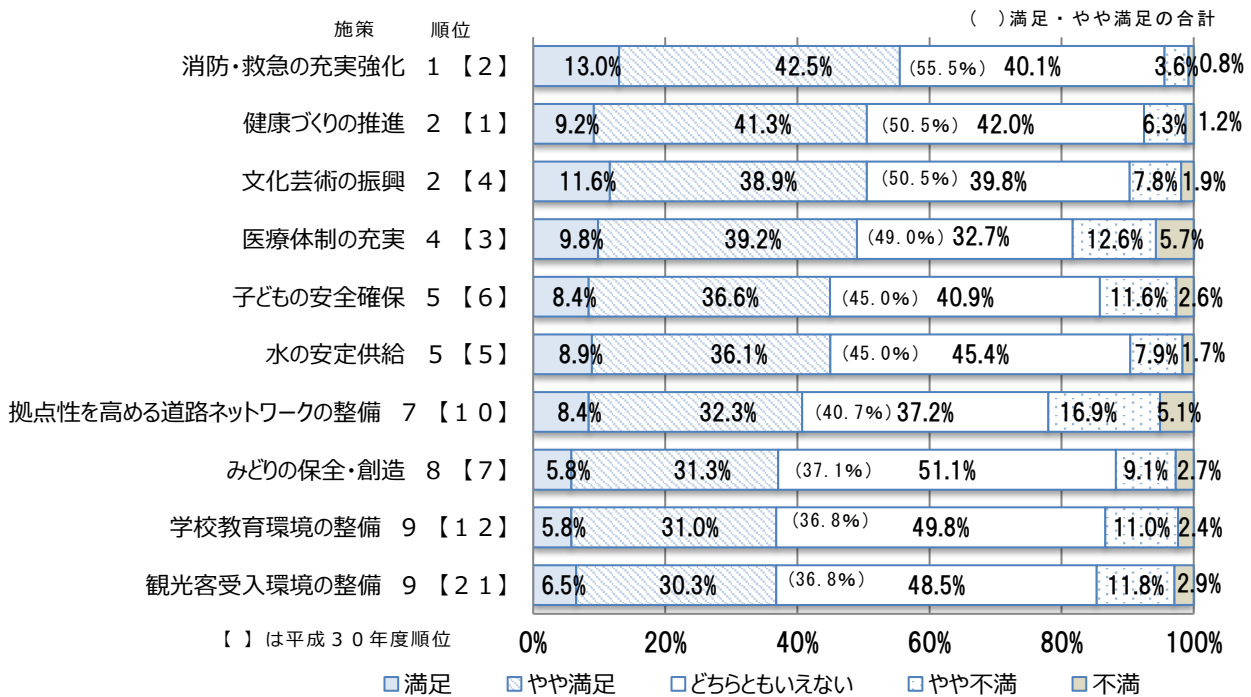
ここでは、60項目の各施策に対する満足度と不満度について、昨年度の結果と比較しました。各施策に対し、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」の高い順及び、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」の高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。

ア 各施策の満足度

令和元年度の調査結果では、「消防・救急の充実強化」の満足度が55.5%と最も高くなっています。2位は「健康づくりの推進」及び「文化芸術の振興」の50.5%となっています。

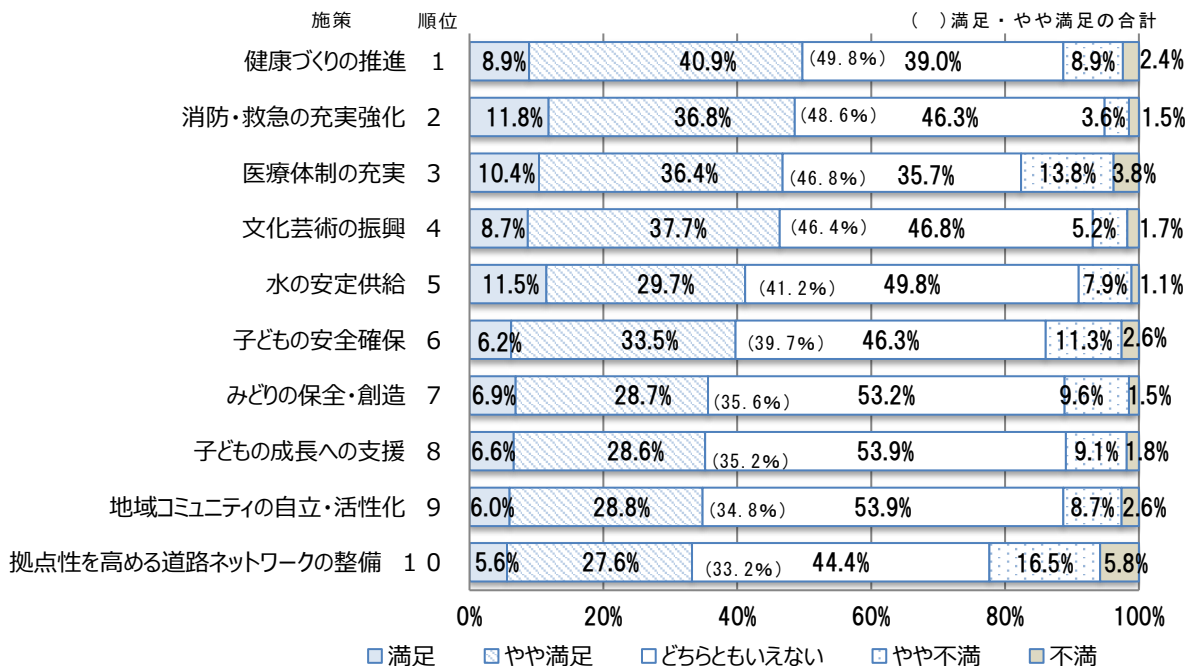
図表 15

令和元年度 施策に対する満足度の高い順



〈参考〉

平成30年度 施策に対する満足度の高い順

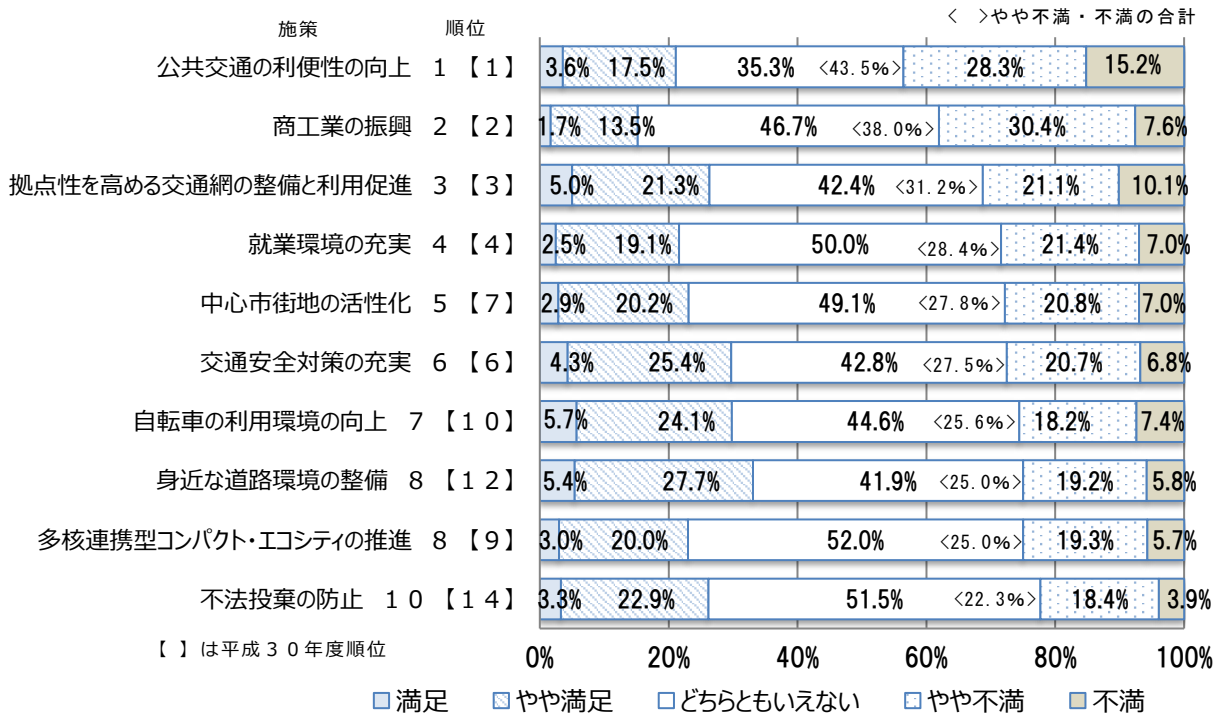


イ 各施策の不満足度

令和元年度の調査結果では、「公共交通の利便性の向上」の不満足度が43.5%で最も高く、2位が「商工業の振興」の38.0%、3位が「拠点性を高める交通網の整備と利用促進」の31.2%となっています。

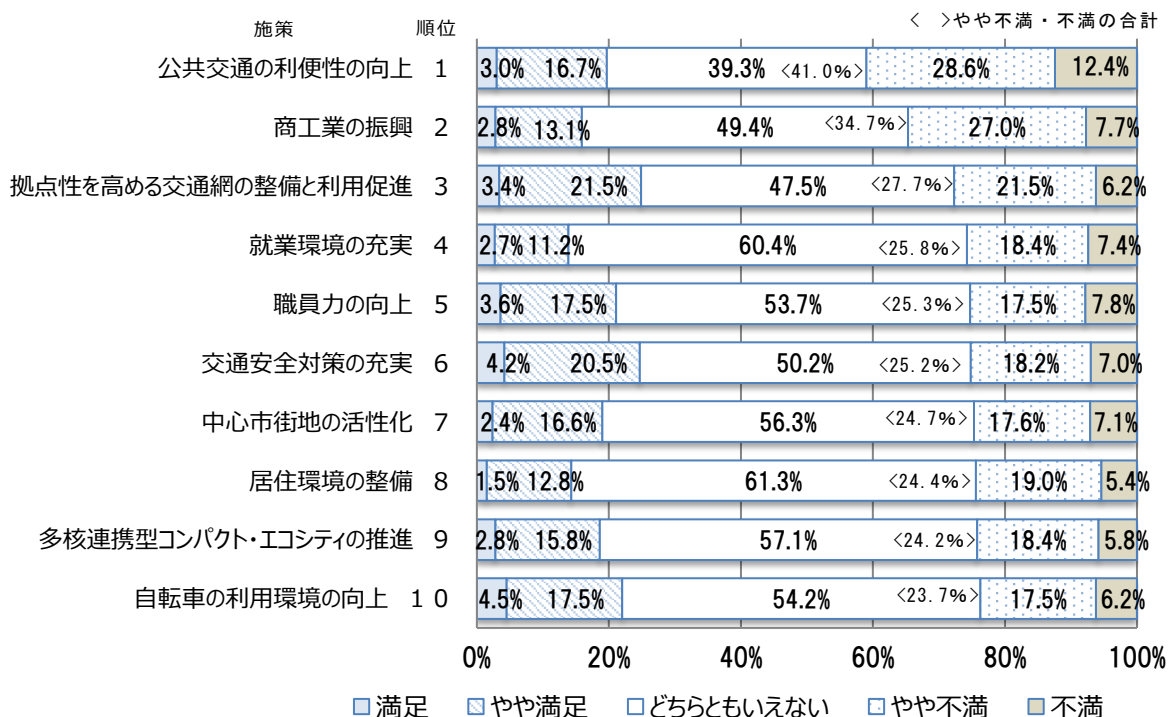
図表 1 6

令和元年度 施策に対する不満足度の高い順



〈参考〉

平成30年度 施策に対する不満足度の高い順



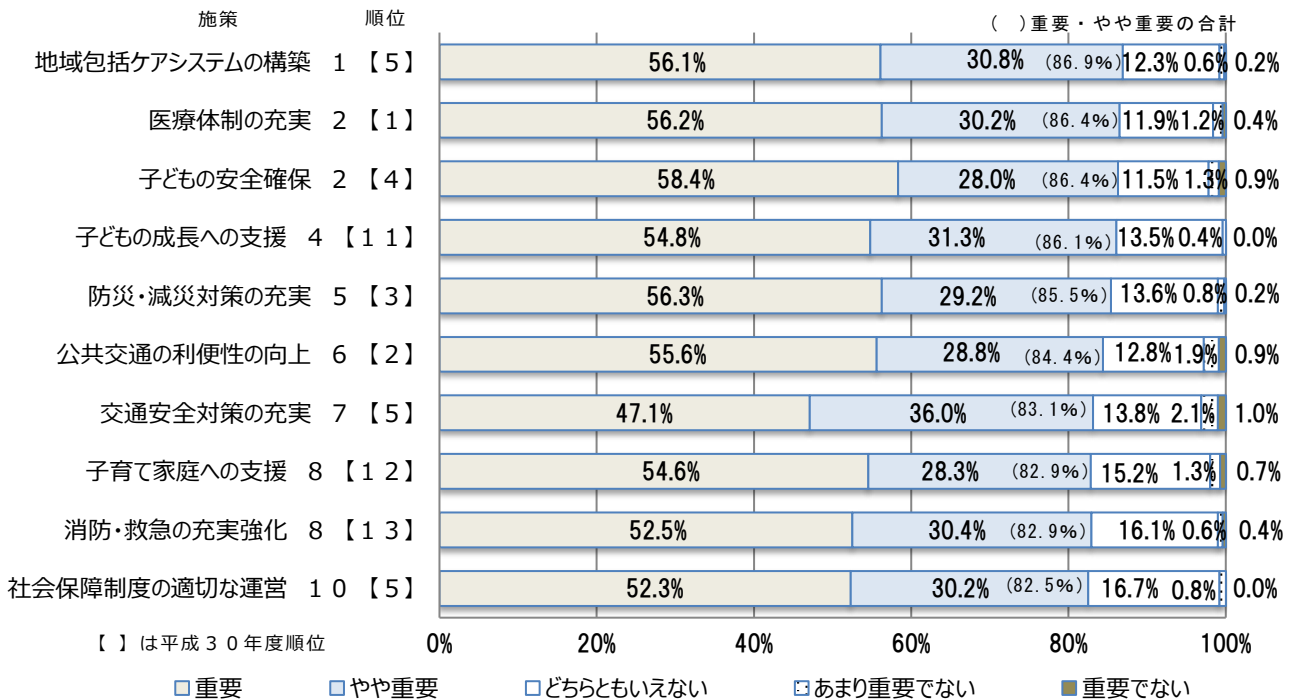
(4) 各施策の重要度

ここでは、60項目の各施策に対し、「重要」と「やや重要」を合わせた「重要度」の高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。

「地域包括システムの構築」の重要度が86.9%と最も高く、2位は「医療体制の充実」、「子どもの安全確保」の86.4%となっています。以下順に、「子どもの成長への支援」、「防災・減災対策の充実」、「公共交通の利便性の向上」、「交通安全対策の充実」、「子育て家庭への支援」、「消防・救急の充実強化」、「社会保障制度の適切な運営」となっています。

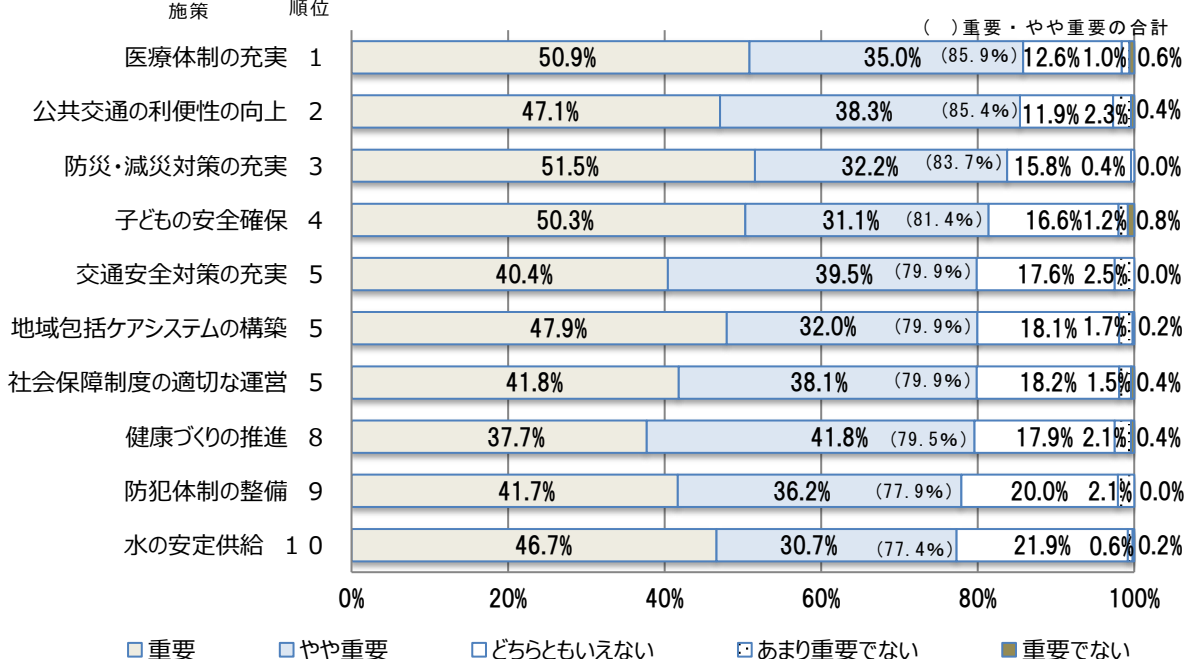
図表 17

令和元年度 施策に対する重要度の高い順



〈参考〉

平成30年度 施策に対する重要度の高い順



(5) 施策に対する満足度・不満度の令和元年度と平成30年度の比較

ここでは、施策に対する満足度・不満度を今年度と昨年度の差で比較しています。

図表18では、各施策に対する満足度の今年度と昨年度の差の大きい順に、図表19では、各施策に対する不満度の今年度と昨年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれの5施策を抽出しています。

ア 施策に対する満足度

施策に対する満足度が昨年度から今年度にかけて最も大きく増加している施策は、「観光客誘致の推進」で10.3ポイントの増加となっています。次いで「観光客受入環境の整備」、「人権尊重意識の普及・高揚」となっています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「地域コミュニティの自立・活性化」で3.1ポイントの減少となっており、次いで「子どもの成長への支援」「地域包括ケアシステムの構築」となっています。

図表18

施策に対する満足度の比較（R元とH30の差が大きい順／上位・下位5施策）

施策	令和元年度				平成30年度				差 (A-B)
	満足	やや満足	満足度 合計A	順位	満足	やや満足	満足度 合計B	順位	
観光客誘致の推進	5.1%	25.4%	30.5%	21	3.4%	16.8%	20.2%	38	10.3
観光客受入環境の整備	6.5%	30.3%	36.8%	9	4.1%	23.4%	27.5%	21	9.3
人権尊重意識の普及・高揚	3.9%	24.1%	28.0%	28	3.8%	15.3%	19.1%	45	8.9
自転車の利用環境の向上	5.7%	24.1%	29.8%	22	4.5%	17.5%	22.0%	34	7.8
就業環境の充実	2.5%	19.1%	21.6%	47	2.7%	11.2%	13.9%	57	7.7
~~~~~									
ごみの減量と再資源化の推進	4.5%	21.4%	25.9%	34	5.7%	20.6%	26.3%	24	-0.4
商工業の振興	1.7%	13.5%	15.2%	57	2.8%	13.1%	15.9%	53	-0.7
地域包括ケアシステムの構築	5.1%	20.3%	25.4%	37	3.8%	23.1%	26.9%	23	-1.5
子どもの成長への支援	4.1%	28.2%	32.3%	19	6.6%	28.6%	35.2%	8	-2.9
地域コミュニティの自立・活性化	4.2%	27.5%	31.7%	20	6.0%	28.8%	34.8%	9	-3.1

## イ 施策に対する不満度

施策に対する不満度が増加しているのは、「地球温暖化対策の推進」で6.3ポイントの増加となっています。次いで、「大学等高等教育の充実」、「地域コミュニティの自立・活性化」となっています。

また、不満度が最も減少している施策は、「職員力の向上」で、4.0ポイントの減少、次いで「健康づくりの推進」、「防災・減災対策の充実」となっています。

図表 19

施策に対する不満度の比較（R元とH30の差が大きい順／上位・下位5施策）

施策	令和元年度				平成30年度				差 (A-B)
	不満	やや不満	不満度 合計A	順位	不満	やや不満	不満度 合計B	順位	
地球温暖化対策の推進	5.1%	14.6%	19.7%	21	1.9%	11.5%	13.4%	39	6.3
大学等高等教育の充実	4.6%	16.7%	21.3%	16	3.6%	13.2%	16.8%	26	4.5
地域コミュニティの自立・活性化	2.3%	13.0%	15.3%	32	2.6%	8.7%	11.3%	44	4.0
拠点性を高める交通網の整備と利用促進	10.1%	21.1%	31.2%	3	6.2%	21.5%	27.7%	3	3.5
商工業の振興	7.6%	30.4%	38.0%	2	7.7%	27.0%	34.7%	2	3.3
障がい者の自立支援と社会参加の促進	1.8%	12.5%	14.3%	35	4.4%	12.7%	17.1%	24	-2.8
連携の推進	1.1%	7.1%	8.2%	57	2.1%	9.1%	11.2%	46	-3.0
防災・減災対策の充実	2.4%	11.6%	14.0%	38	4.5%	13.2%	17.7%	22	-3.7
健康づくりの推進	1.2%	6.3%	7.5%	58	2.4%	8.9%	11.3%	44	-3.8
職員力の向上	6.2%	15.1%	21.3%	16	7.8%	17.5%	25.3%	5	-4.0

#### 4 自由意見

ここでは、自由意見を政策ごとに分類しています。

図表 20

自由意見（政策別）

政 策 (主な分野)	意見の数
子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実 (子育て支援)	25
支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成 (地域福祉、地域包括ケアシステム、障がい者支援、生活困窮者支援)	16
健康で元気に暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	12
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	0
社会を生き抜く力を育む教育の充実 (学校教育、子どもの安全、青少年健全育成、家庭教育、高等教育)	16
心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成 (生涯学習)	3
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	0
地域を支える産業の振興と経済の活性化 (商工業、農林水産業、特産品、就業環境)	7
文化芸術の振興と発信 (文化芸術、文化財)	3
元気を生み出すスポーツの振興 (スポーツ)	5
訪れたい観光・MICE(マイス)の振興 (観光)	11
国際・国内交流の推進と定住の促進 (国際・国内交流、移住・交流)	1
安全で安心して暮らせる社会環境の形成 (消防・救急、防災、交通安全、防犯、生活衛生、消費者支援)	18
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (ごみ減量、廃棄物適正処理、不法投棄防止、地球温暖化対策、環境保全)	5
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (居住環境、道路環境、河川・港湾、みどりの保全、水の安定供給、汚水・雨水対策)	24
コンパクトで魅力ある都市空間の形成 (多核連携型コンパクト・エコシティ、景観)	5
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通、自転車の利用環境)	45
拠点性を発揮できる都市機能の充実 (交通網、道路ネットワークの整備、中心市街地の活性化)	5
参画・協働によるコミュニティの再生 (地域コミュニティ、参画・協働、離島)	13
相互の特長をいかした多様な連携の推進 (連携)	1
健全で信頼される行財政運営の確立 (職員力、行財政運営)	79
その他	54
合 計	348

政策ごとに分類すると、「健全で信頼される行財政運営の確立」、「快適で人にやさしい都市交通の形成」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実」、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」「安全で安心して暮らせる社会環境の形成」、への御意見が多く、関心の高さが見受けられます。

### Ⅲ 満足度と重要度の関係

#### 1 各施策の満足度と重要度の関係

##### (1) 分析方法

各選択肢について、以下のような点数を設定し、それらの合計を有効回答数で割ったものを「満足度指数」、「重要度指数」とします。

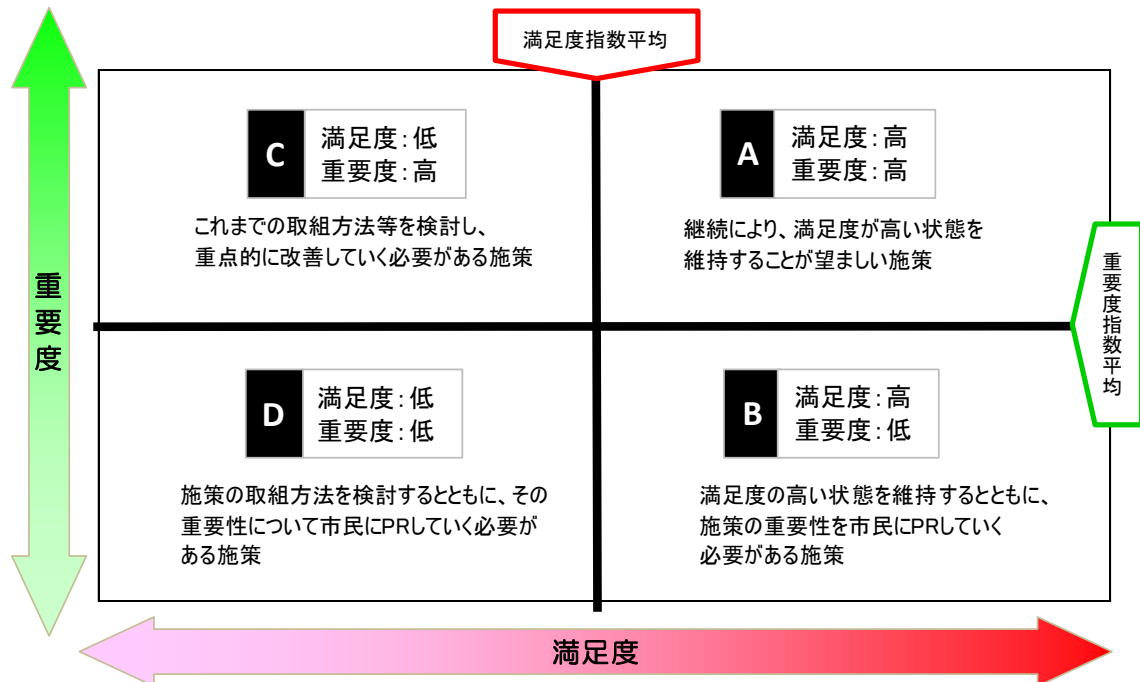
$$\text{満足度指数} = \frac{\text{「満足」} \times 5 + \text{「やや満足」} \times 4 + \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \text{「やや不満」} \times 2 + \text{「不満」} \times 1}{\text{有効回答数}}$$

$$\text{重要度指数} = \frac{\text{「重要」} \times 5 + \text{「やや重要」} \times 4 + \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \text{「あまり重要でない」} \times 2 + \text{「重要でない」} \times 1}{\text{有効回答数}}$$

「満足度指数」を横軸、「重要度指数」を縦軸として散布図を作成し、各施策を4つの領域に分類し分析します。2本の補助線は施策全体の「満足度指数」及び「重要度指数」の平均値を示したものです。（下図参照）

図表 2 1

満足度と重要度の散布図による分析枠組



散布図における番号と施策の対応表

まちづくりの目標	政策	施策
1. 健やかにいきいきと暮らせるまち	1. 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	1 子どもの成長への支援
		2 子育て家庭への支援
		3 地域福祉の推進
	2. 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	4 地域包括ケアシステムの構築
		5 障がい者の自立支援と社会参加の促進
		6 生活困窮者への自立支援
		7 健康づくりの推進
	3. 健康で元気に暮らせる環境づくり	8 医療体制の充実
		9 社会保障制度の適切な運営
2. 心豊かで未来を築く人を育むまち	1. 男女共同参画社会の形成	10 男女共同参画の推進
		11 学校教育の充実
	2. 社会を生き抜く力を育む教育の充実	12 学校教育環境の整備
		13 子どもの安全確保
		14 青少年の健全育成
		15 家庭・地域の教育力の向上
	3. 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	16 大学等高等教育の充実
		17 生涯学習の推進
	4. 基本的人権を尊重する社会の確立	18 人権尊重意識の普及・高揚
19 平和意識の普及・高揚		
3. 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	1. 地域を支える産業の振興と経済の活性化	20 商工業の振興
		21 農林水産業の振興
		22 特産品の育成・振興とブランド力の向上
	2. 文化芸術の振興と発信	23 就業環境の充実
		24 文化芸術の振興
	3. 元気を生み出すスポーツの振興	25 文化財の保存・活用
		26 スポーツの振興
	4. 訪れたい観光・MICE(マイス)の振興	27 観光客受入環境の整備
		28 観光客誘致の推進
	5. 国際・国内交流の推進と定住の促進	29 国際・国内交流の推進
30 移住・交流の促進		
4. 安全で安心して暮らし続けられるまち	1. 安全で安心して暮らせる社会環境の形成	31 消防・救急の充実強化
		32 防災・減災対策の充実
		33 交通安全対策の充実
		34 防犯体制の整備
		35 生活衛生の向上
	2. 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	36 消費者の権利保護と自立促進
		37 ごみの減量と再資源化の推進
		38 廃棄物の適正処理
		39 不法投棄の防止
		40 地球温暖化対策の推進
	3. 豊かな暮らしを支える生活環境の向上	41 環境保全活動の推進
		42 居住環境の整備
		43 身近な道路環境の整備
		44 河川・港湾の整備
		45 みどりの保全・創造
5. 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	1. コンパクトで魅力ある都市空間の形成	46 水の安定供給
		47 汚水・雨水対策の充実
	2. 快適で人にやさしい都市交通の形成	48 多核連携型コンパクト・エコシティの推進
		49 景観の保全・形成・創出
		50 公共交通の利便性の向上
	3. 拠点性を発揮できる都市機能の充実	51 自転車の利用環境の向上
		52 拠点性を高める交通網の整備と利用促進
6. 市民と行政がともに力を発揮できるまち	1. 参画・協働によるコミュニティの再生	53 拠点性を高める道路ネットワークの整備
		54 中心市街地の活性化
	2. 相互の特長をいかした多様な連携の推進	55 地域コミュニティの自立・活性化
		56 参画・協働の推進
	3. 健全で信頼される行財政運営の確立	57 離島の振興
		58 連携の推進
		59 職員力の向上
		60 効率的で効果的な行財政運営の推進



(2) 満足度と重要度の関係

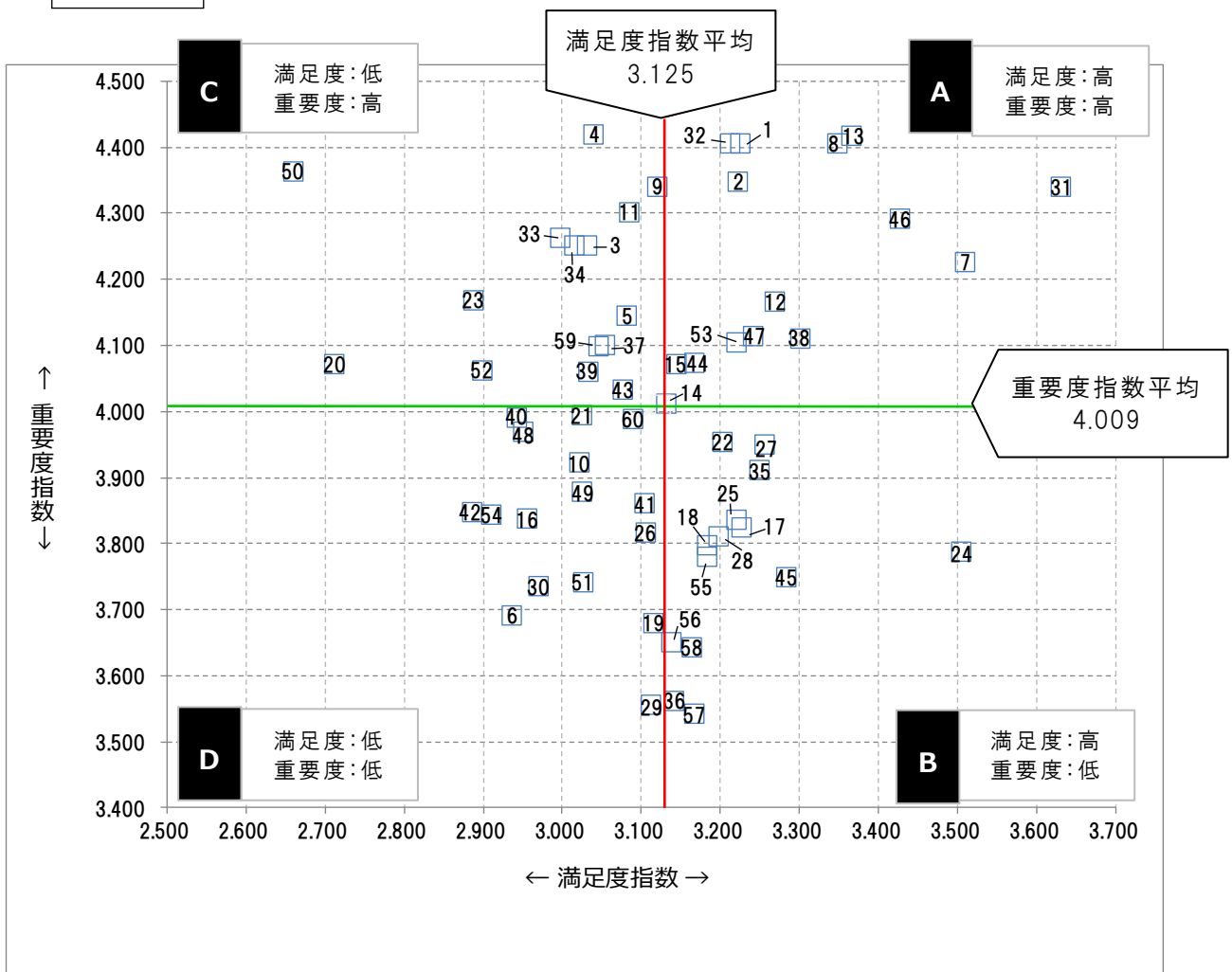
ア 全体的な傾向

今年度の満足度指数の平均は3.125、重要度指数の平均は4.009と  
なっています。

全体的な傾向を見ると、重要度指数の高さに比例して、満足度指数の差が大  
きくなる傾向があります。

昨年度と比較し、満足度指数の平均は0.032、重要度指数の平均は  
0.115上昇しています。

図表 2 2

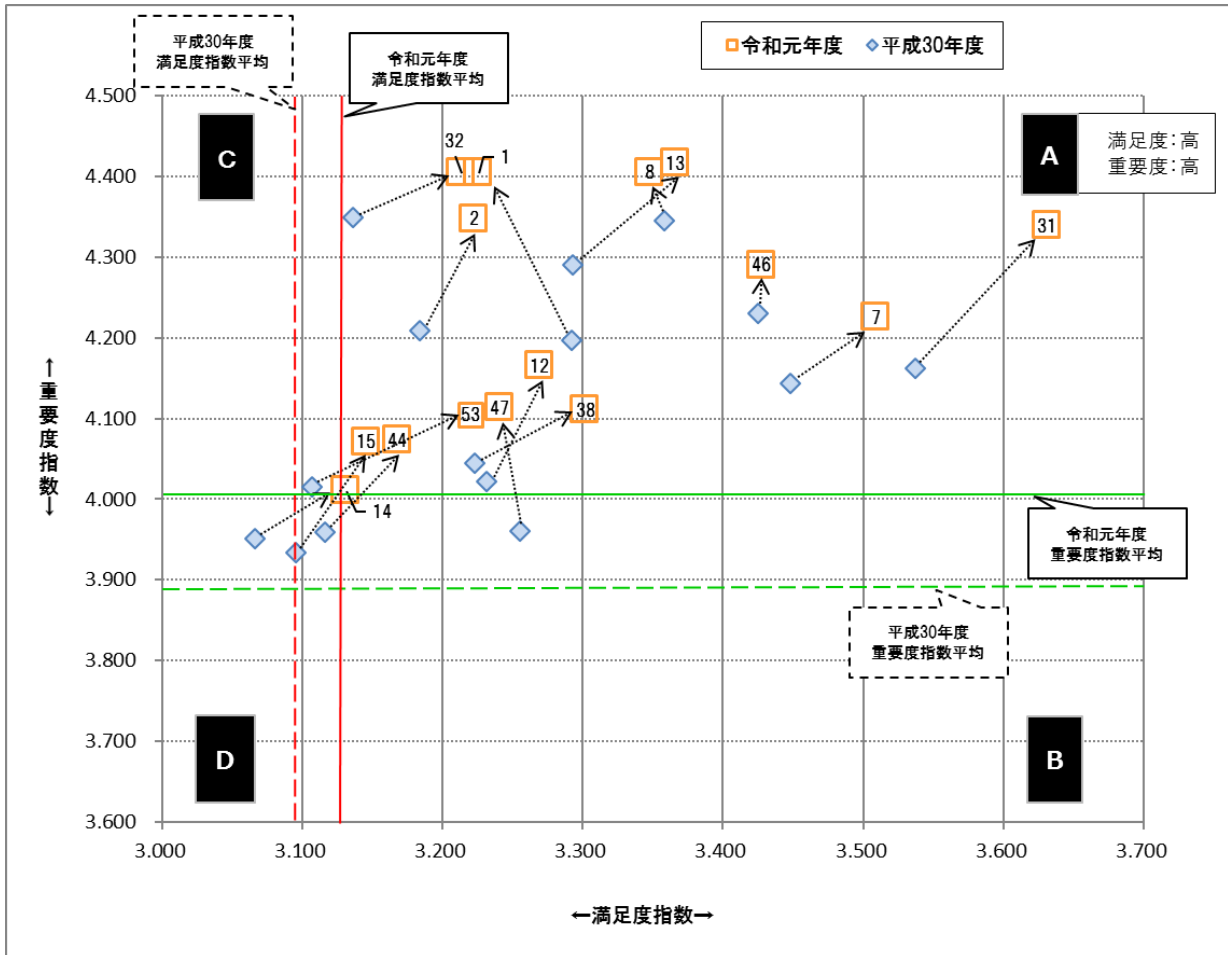


イ 領域別の傾向

■ 領域 A

満足度：高 重要度：高	継続により、満足度が高い状態を維持することが望ましい施策
----------------	------------------------------

図表 2 3



領域Aに分類される施策（15項目の施策）

施策	令和元年度		平成30年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
1 子どもの成長への支援	3.226	4.404	3.292	4.198	A	-0.066	0.207
2 子育て家庭への支援	3.223	4.348	3.184	4.209	A	0.039	0.139
7 健康づくりの推進	3.509	4.225	3.448	4.144	A	0.061	0.081
8 医療体制の充実	3.348	4.405	3.359	4.346	A	-0.011	0.060
12 学校教育環境の整備	3.269	4.166	3.232	4.021	A	0.038	0.144
13 子どもの安全確保	3.366	4.417	3.293	4.290	A	0.073	0.126
14 青少年の健全育成	3.131	4.011	3.066	3.952	C	0.065	0.059
15 家庭・地域の教育力の向上	3.146	4.071	3.095	3.934	A	0.050	0.137
31 消防・救急の充実強化	3.632	4.339	3.537	4.162	A	0.095	0.177
32 防災・減災対策の充実	3.213	4.405	3.136	4.349	A	0.077	0.055
38 廃棄物の適正処理	3.302	4.110	3.223	4.045	A	0.079	0.066
44 河川・港湾の整備	3.168	4.073	3.116	3.959	A	0.052	0.115
46 水の安定供給	3.427	4.290	3.425	4.230	A	0.002	0.060
47 汚水・雨水対策の充実	3.241	4.114	3.255	3.961	A	-0.014	0.153
53 拠点性を高める道路ネットワークの整備	3.220	4.105	3.107	4.015	A	0.113	0.089

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ・子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実に関する施策  
「1. 子どもの成長への支援」「2. 子育て家庭への支援」
- ・健康で元気に暮らせる環境づくりに関する施策  
「7. 健康づくりの推進」「8. 医療体制の充実」
- ・社会を生き抜く力を育む教育の充実に関する施策  
「12. 学校教育環境の整備」「13. 子どもの安全確保」  
「14. 青少年の健全育成」「15. 家庭・地域の教育力の向上」
- ・安全で安心して暮らせる社会環境の形成に関する施策  
「31. 消防・救急の充実強化」「32. 防災・減災対策の充実」
- ・豊かな暮らしを支える生活環境の向上に関する施策  
「44. 河川・港湾の整備」「46. 水の安定供給」  
「47. 汚水・雨水対策の充実」

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- 「2. 子育て家庭への支援」「7. 健康づくりの推進」
- 「12. 学校教育環境の整備」「13. 子どもの安全確保」
- 「14. 青少年の健全育成」「15. 家庭・地域の教育力の向上」
- 「31. 消防・救急の充実強化」「32. 防災・減災対策の充実」
- 「38. 廃棄物の適正処理」「44. 河川・港湾の整備」
- 「46. 水の安定供給」
- 「53. 拠点性を高める道路ネットワークの整備」

○新たに領域Aとなった施策

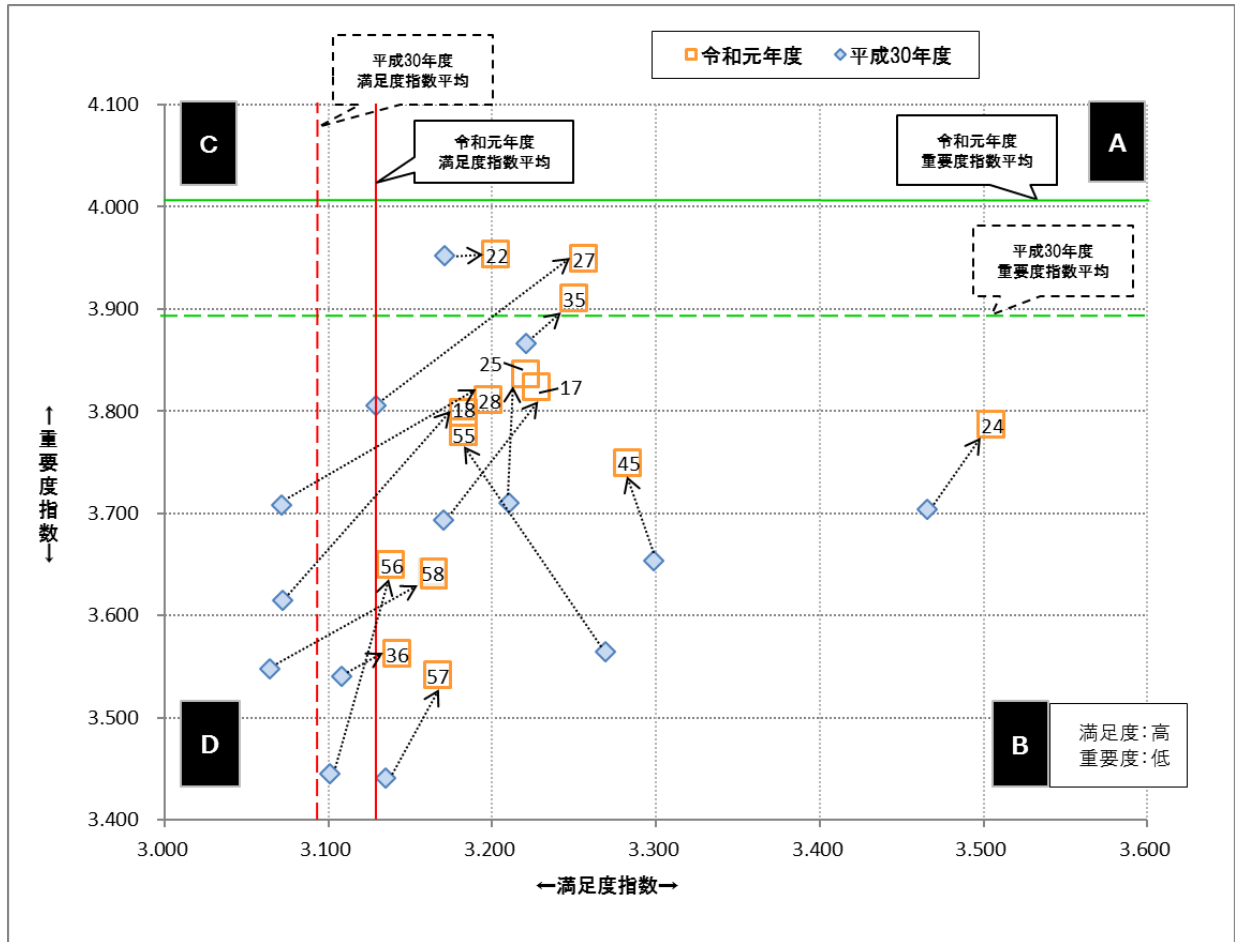
- ・満足度が上昇し、領域C（満足度：低、重要度：高）から移動した施策  
「14. 青少年の健全育成」

■ 領域 B

満足度：高  
重要度：低

満足度が高い状態を維持するとともに、施策の重要性を市民にPRしていく必要がある施策

図表 2 4



領域Bに分類される施策（14項目の施策）

施策	令和元年度		平成30年度		区分	前年度比較	
	満足度指数	重要度指数	満足度指数	重要度指数		満足度指数	重要度指数
17 生涯学習の推進	3.228	3.823	3.170	3.694	B	0.058	0.130
18 人権尊重意識の普及・高揚	3.183	3.798	3.072	3.615	D	0.111	0.183
22 特産品の育成・振興とブランド力の向上	3.203	3.953	3.171	3.952	A	0.032	0.001
24 文化芸術の振興	3.505	3.786	3.466	3.704	B	0.040	0.083
25 文化財の保存・活用	3.221	3.836	3.210	3.711	B	0.011	0.125
27 観光客受入環境の整備	3.256	3.949	3.129	3.806	B	0.127	0.143
28 観光客誘致の推進	3.198	3.810	3.072	3.708	D	0.127	0.102
35 生活衛生の向上	3.251	3.910	3.221	3.866	B	0.030	0.043
36 消費者の権利保護と自立促進	3.142	3.562	3.108	3.540	B	0.034	0.022
45 みどりの保全・創造	3.284	3.749	3.299	3.654	B	-0.015	0.095
55 地域コミュニティの自立・活性化	3.183	3.779	3.269	3.564	B	-0.087	0.215
56 参画・協働の推進	3.139	3.649	3.101	3.445	B	0.038	0.204
57 離島の振興	3.167	3.541	3.135	3.441	B	0.032	0.100
58 連携の推進	3.164	3.642	3.065	3.548	D	0.099	0.094

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ・心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成に関する施策  
「17. 生涯学習の推進」
- ・基本的人権を尊重する社会の確立に関する施策  
「18. 人権尊重意識の普及・高揚」
- ・文化芸術の振興と発信に関する施策  
「24. 文化芸術の振興」「25. 文化財の保存・活用」
- ・訪れたい観光・MICE（マイス）の振興に関する施策  
「27. 観光客受入環境の整備」「28. 観光客誘致の推進」
- ・参画・協働によるコミュニティの再生に関する施策  
「55. 地域コミュニティの自立・活性化」「56. 参画・協働の推進」  
「57. 離島の振興」
- ・相互の特長をいかした多様な連携の推進  
「58. 連携の推進」

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- 「17. 生涯学習の推進」「18. 人権尊重意識の普及・高揚」
- 「22. 特産品の育成・振興とブランド力の向上」
- 「24. 文化芸術の振興」「25. 文化財の保存・活用」
- 「27. 観光客受入環境の整備」「28. 観光客誘致の推進」
- 「35. 生活衛生の向上」「36. 消費者の権利保護と自立促進」
- 「56. 参画・協働の推進」「57. 離島の振興」
- 「58. 連携の推進」

○新たに領域Bとなった施策

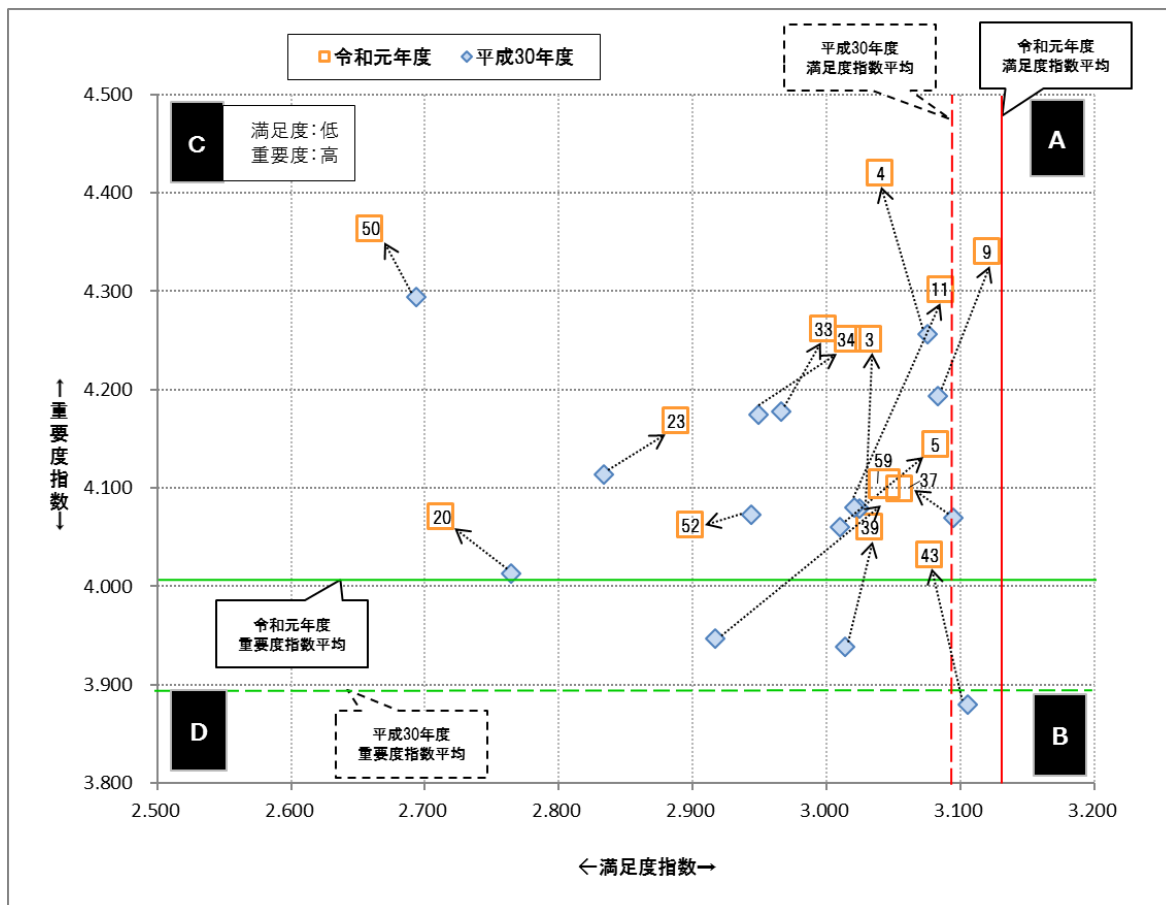
- ・満足度が上昇し、領域D（満足度：低、重要度：低）から移動した施策  
「18. 人権尊重意識の普及・高揚」「28. 観光客誘致の推進」  
「58. 連携の推進」
- ・重要度指数平均が上昇し、領域A（満足度：高、重要度：高）から移動した施策  
「22. 特産品の育成・振興とブランド力の向上」

■ 領域 C

満足度：低  
重要度：高

これまでの取組方法等を検討し、重点的に改善していく必要がある施策

図表 25



領域Cに分類される施策（15項目の施策）

施策	令和元年度		平成30年度		区分	前年度比較	
	満足度指数	重要度指数	満足度指数	重要度指数		満足度指数	重要度指数
3 地域福祉の推進	3.032	4.251	3.025	4.080	C	0.007	0.171
4 地域包括ケアシステムの構築	3.041	4.419	3.075	4.257	C	-0.035	0.163
5 障がい者の自立支援と社会参加の促進	3.082	4.144	3.010	4.060	C	0.072	0.084
9 社会保障制度の適切な運営	3.120	4.340	3.083	4.193	C	0.038	0.146
11 学校教育の充実	3.086	4.302	3.021	4.080	C	0.065	0.221
20 商工業の振興	2.713	4.070	2.764	4.013	C	-0.051	0.057
23 就業環境の充実	2.888	4.168	2.833	4.114	C	0.054	0.054
33 交通安全対策の充実	2.998	4.261	2.966	4.178	C	0.032	0.083
34 防犯体制の整備	3.016	4.251	2.949	4.174	C	0.068	0.076
37 ごみの減量と再資源化の推進	3.055	4.099	3.095	4.070	A	-0.040	0.029
39 不法投棄の防止	3.033	4.060	3.013	3.939	C	0.019	0.121
43 身近な道路環境の整備	3.077	4.032	3.105	3.880	B	-0.028	0.151
50 公共交通の利便性の向上	2.660	4.363	2.694	4.294	C	-0.034	0.069
52 拠点性を高める交通網の整備と利用促進	2.899	4.062	2.944	4.073	C	-0.045	-0.011
59 職員力の向上	3.046	4.098	2.917	3.947	C	0.129	0.151

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ・ 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成に関する施策  
「3. 地域福祉の推進」「4. 地域包括ケアシステムの構築」  
「5. 障がい者の自立支援と社会参加の促進」
- ・ 地域を支える産業の振興と経済の活性化に関する施策  
「20. 商工業の振興」「23. 就業環境の充実」
- ・ 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成に関する施策  
「37. ごみの減量と再資源化の推進」「39. 不法投棄の防止」
- ・ 快適で人にやさしい都市交通の形成に関する施策  
「50. 公共交通の利便性の向上」
- ・ 健全で信頼される行財政運営の確立に関する施策  
「59. 職員力の向上」

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- 「3. 地域福祉の推進」「5. 障がい者の自立支援と社会参加の促進」
- 「9. 社会保障制度の適切な運営」「11. 学校教育の充実」
- 「23. 就業環境の充実」「33. 交通安全対策の充実」
- 「34. 防犯体制の整備」「39. 不法投棄の防止」
- 「59. 職員力の向上」

○満足度と重要度がともに下降した施策

- 「52. 拠点性を高める交通網の整備と利用促進」

○新たに領域Cとなった施策

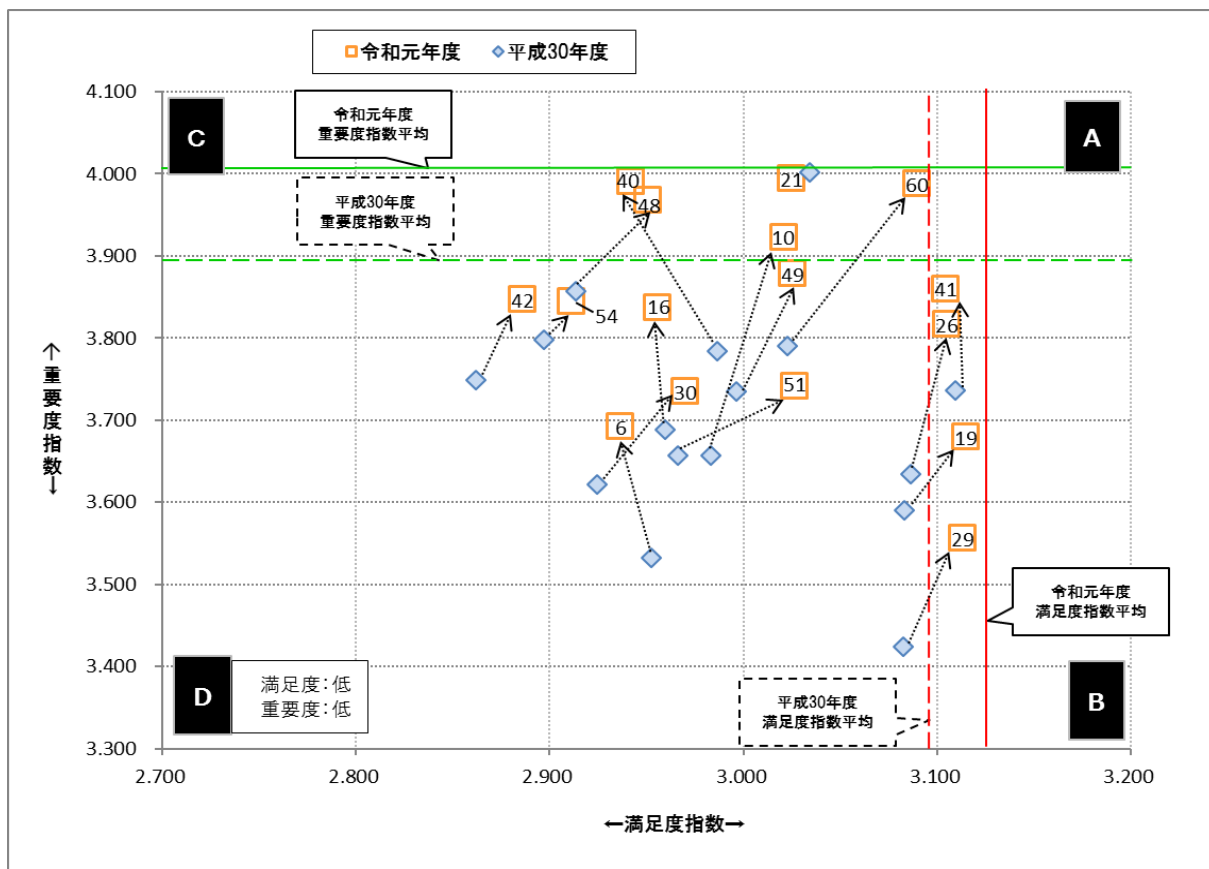
- ・ 満足度が下降し、領域A（満足度：高、重要度：高）から移動した施策  
「37. ごみの減量と再資源化の推進」
- ・ 満足度が下降するとともに、重要度が上昇し、領域B（満足度：高、重要度：低）から移動した施策  
「43. 身近な道路環境の整備」

■ 領域D

満足度：低  
重要度：低

施策の取組方法を検討するとともに、その重要性について市民にPRしていく必要がある施策

図表 2 6



領域Dに分類される施策（16項目の施策）

施策	令和元年度		平成30年度		区分	前年度比較	
	満足度指数	重要度指数	満足度指数	重要度指数		満足度指数	重要度指数
6 生活困窮者等への自立支援	2.937	3.691	2.952	3.532	D	-0.016	0.159
10 男女共同参画の推進	3.022	3.922	2.983	3.657	D	0.039	0.265
16 大学等高等教育の充実	2.956	3.837	2.960	3.688	D	-0.004	0.148
19 平和意識の普及・高揚	3.115	3.678	3.083	3.591	D	0.032	0.087
21 農林水産業の振興	3.025	3.994	3.034	4.002	C	-0.009	-0.008
26 スポーツの振興	3.105	3.816	3.086	3.635	D	0.019	0.182
29 国際・国内交流の推進	3.113	3.555	3.083	3.424	D	0.031	0.131
30 移住・交流の促進	2.970	3.734	2.925	3.622	D	0.045	0.113
40 地球温暖化対策の推進	2.943	3.990	2.987	3.784	D	-0.044	0.206
41 環境保全活動の推進	3.105	3.860	3.109	3.736	B	-0.005	0.123
42 居住環境の整備	2.886	3.847	2.862	3.749	D	0.024	0.098
48 多核連携型コンパクト・エコシティの推進	2.951	3.968	2.914	3.857	D	0.038	0.111
49 景観の保全・形成・創出	3.026	3.877	2.996	3.735	D	0.029	0.142
51 自転車の利用環境の向上	3.027	3.741	2.966	3.657	D	0.061	0.084
54 中心市街地の活性化	2.911	3.844	2.897	3.798	D	0.014	0.046
60 効率的で効果的な行政運営の推進	3.090	3.987	3.023	3.790	D	0.067	0.197



◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ・男女共同参画社会の形成に関する施策  
「10. 男女共同参画の推進」
- ・元気を生み出すスポーツの振興に関する施策  
「26. スポーツの振興」
- ・国際・国内交流の推進と定住の促進に関する施策  
「29. 国際・国内交流の推進」「30. 移住・交流の促進」
- ・コンパクトで魅力ある都市空間の形成に関する施策  
「48. 多核連携型コンパクト・エコシティの推進」  
「49. 景観の保全・形成・創出」
- ・拠点性を発揮できる都市機能の充実に関する施策  
「54. 中心市街地の活性化」

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- 「10. 男女共同参画の推進」「19. 平和意識の普及・高揚」
- 「26. スポーツの振興」「29. 国際・国内交流の推進」
- 「30. 移住・交流の促進」「42. 居住環境の整備」
- 「48. 多核連携型コンパクト・エコシティの推進」
- 「49. 景観の保全・形成・創出」「51. 自転車の利用環境の向上」
- 「54. 中心市街地の活性化」
- 「60. 効率的で効果的な行財政運営の推進」

○満足度と重要度がともに下降した施策

- 「21. 農林水産業の振興」

○新たに領域Dとなった施策

- ・満足度が下降し、領域B（満足度：高、重要度：低）から移動した施策  
「41. 環境保全活動の推進」
- ・重要度が下降し、領域C（満足度：低、重要度：高）から移動した施策  
「21. 農林水産業の振興」

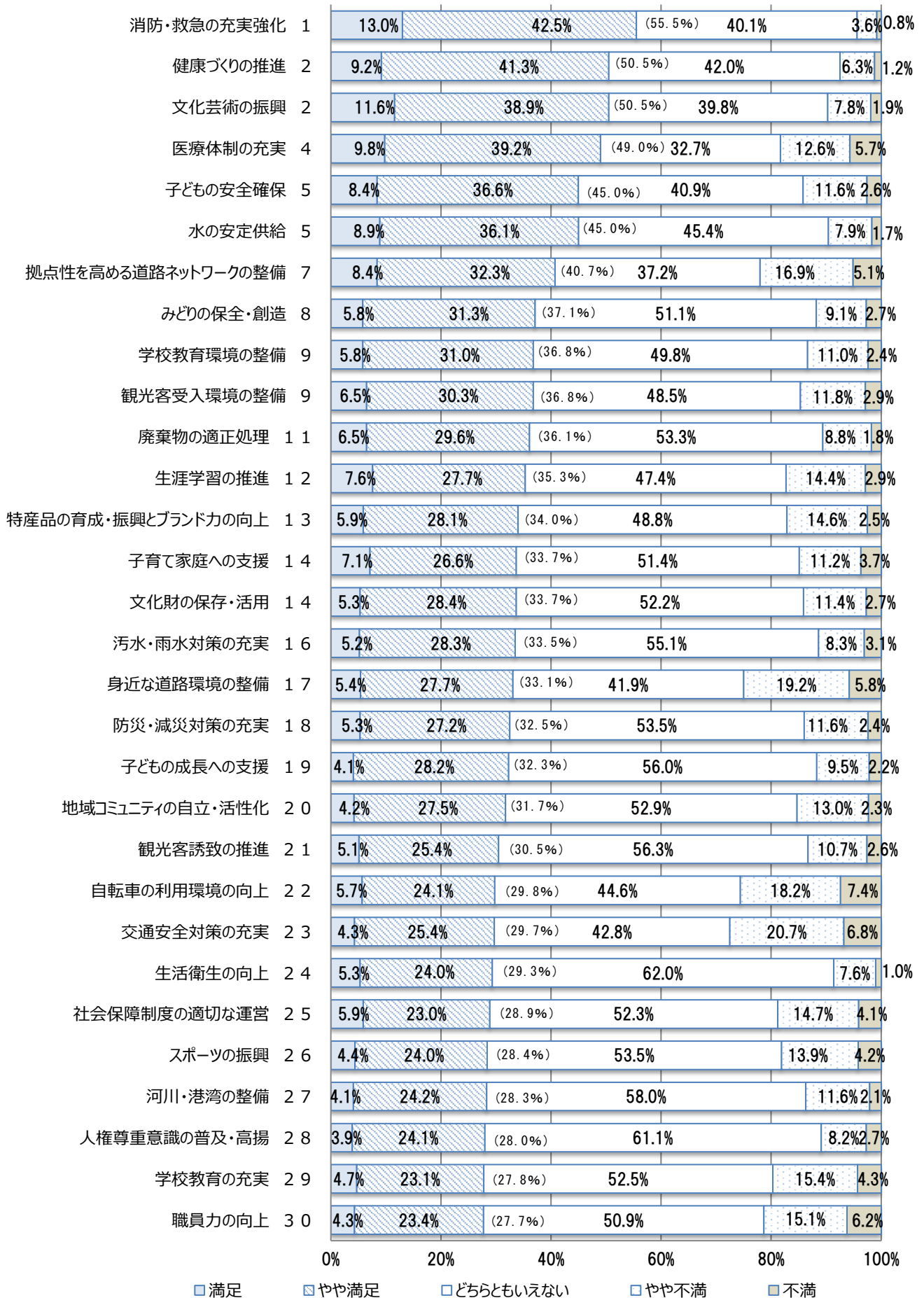


#### IV 資料

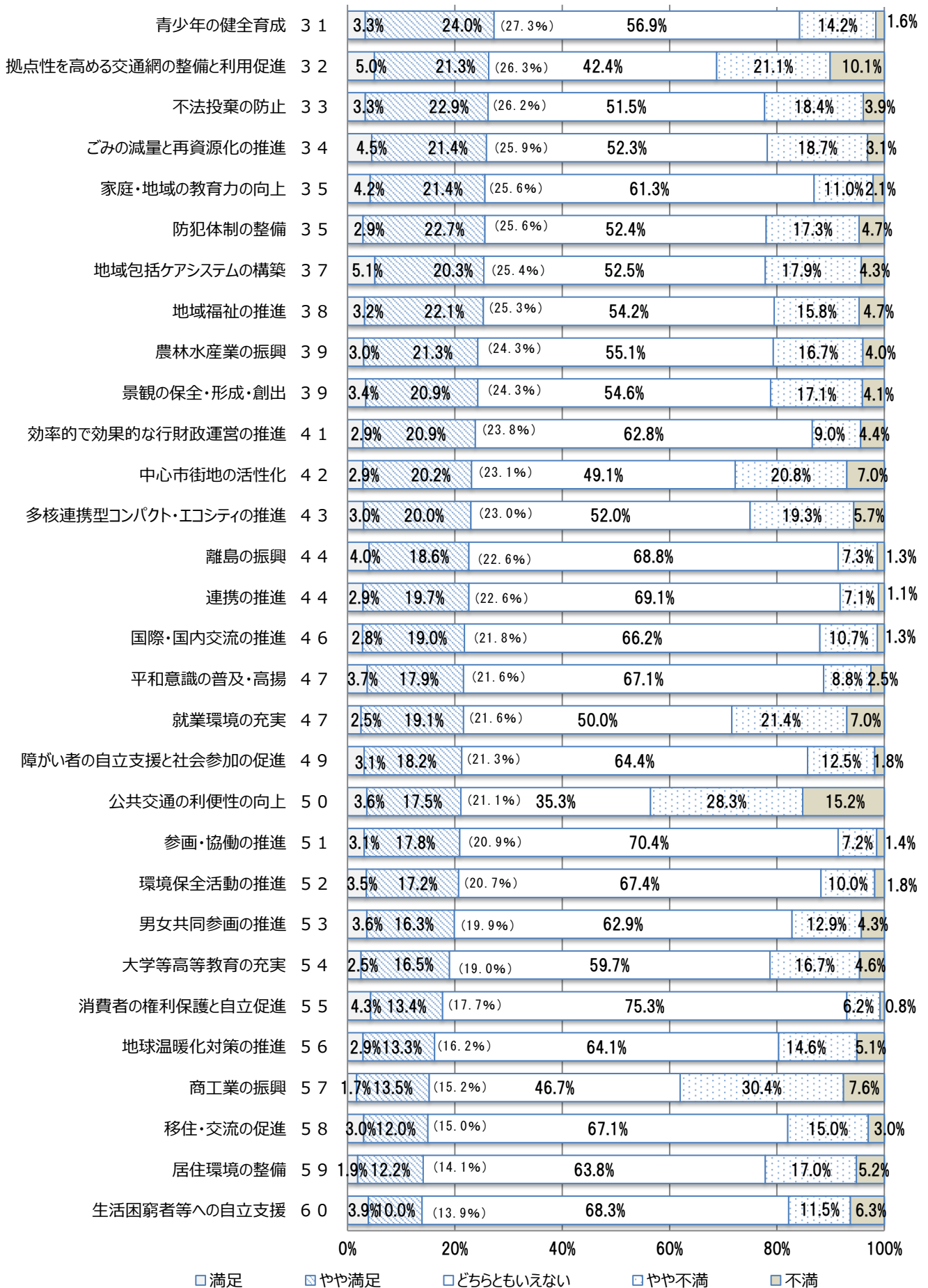
---

## 令和元年度 施策に対する満足度の高い順

( )満足・やや満足の合計



( )満足・やや満足の合計

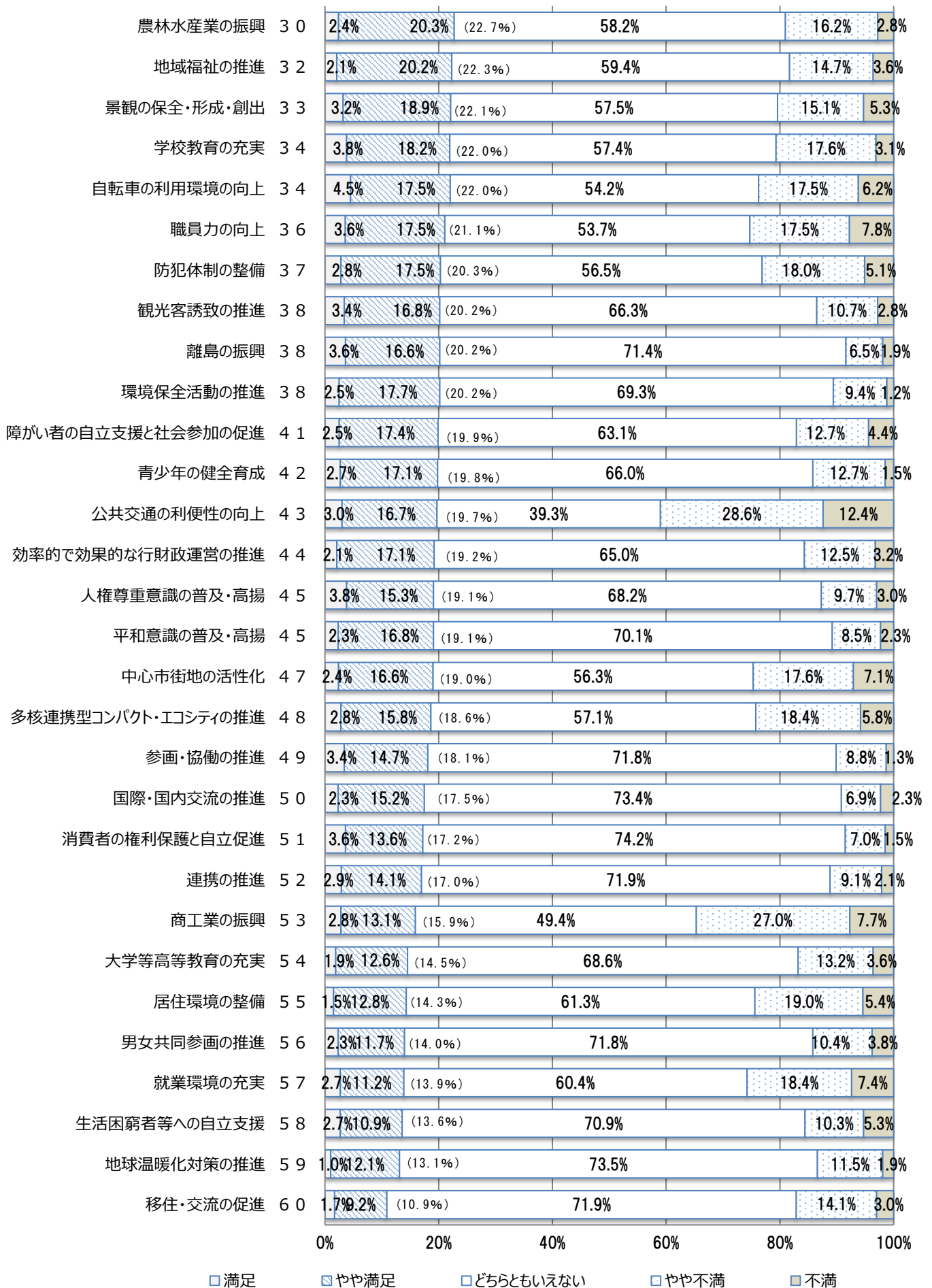


## 平成30年度 施策に対する満足度の高い順

( ) 満足・やや満足の合計

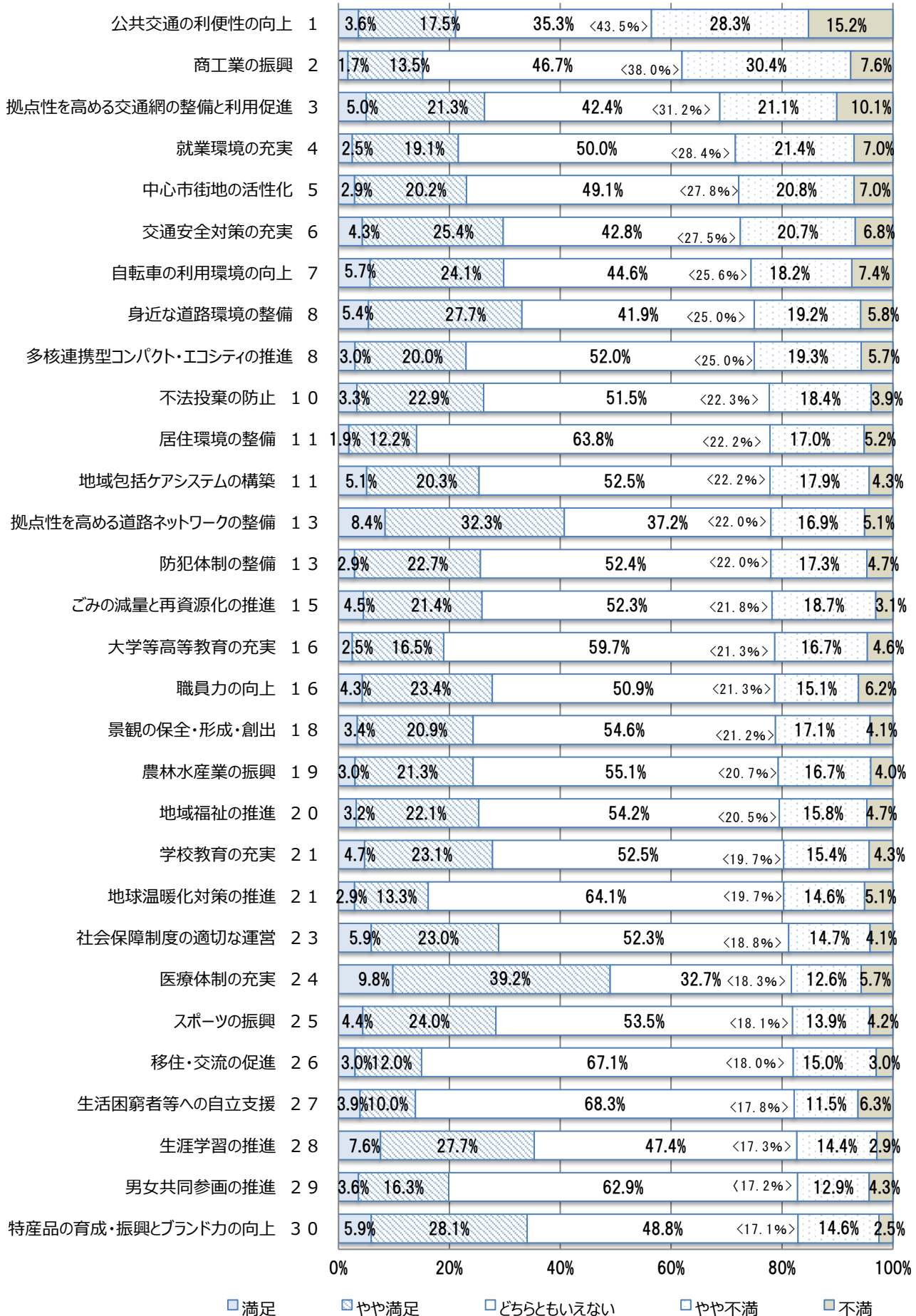


( )満足・やや満足の合計



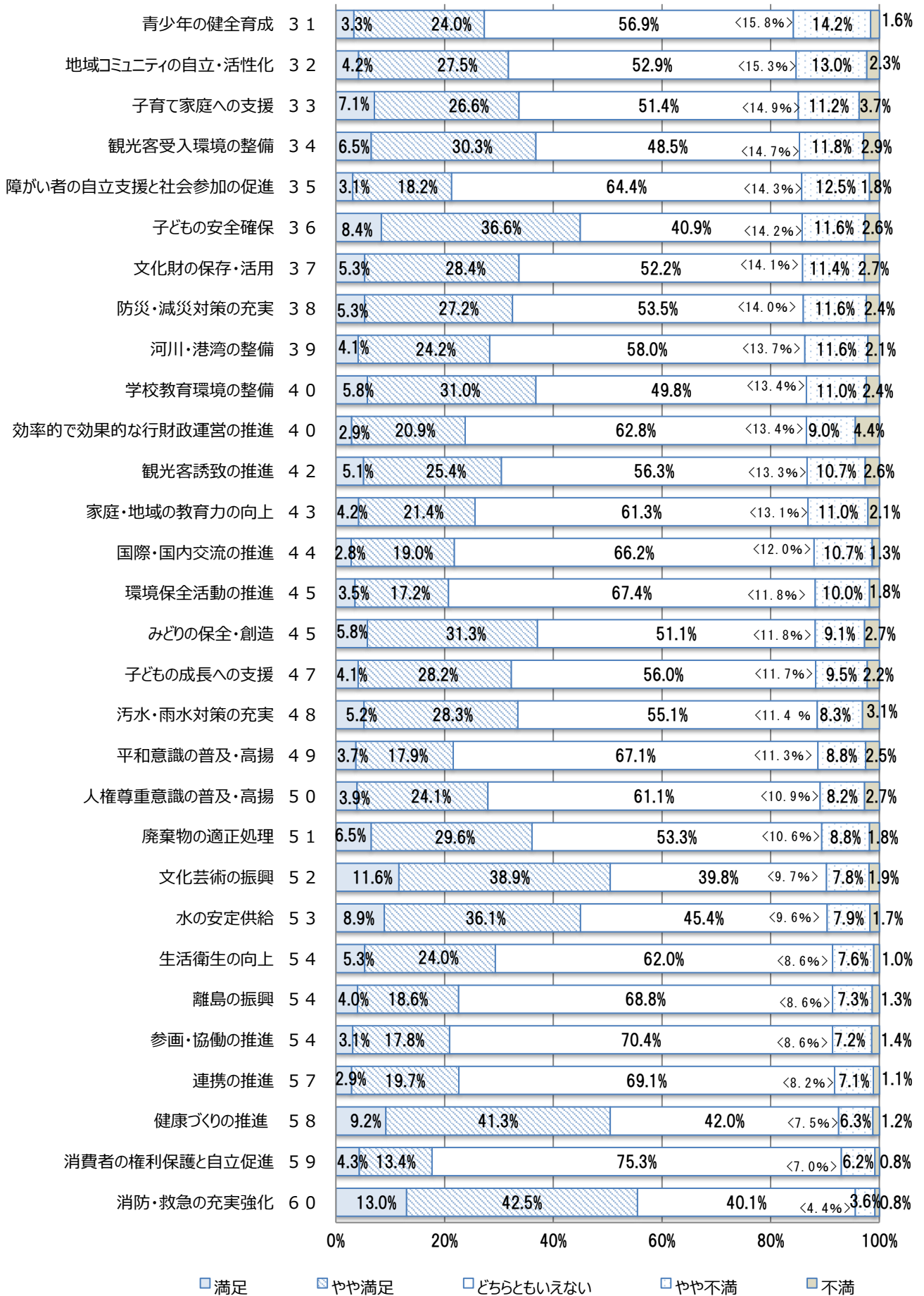
## 令和元年度 施策に対する不満度の高い順

〈 〉やや不満・不満の合計



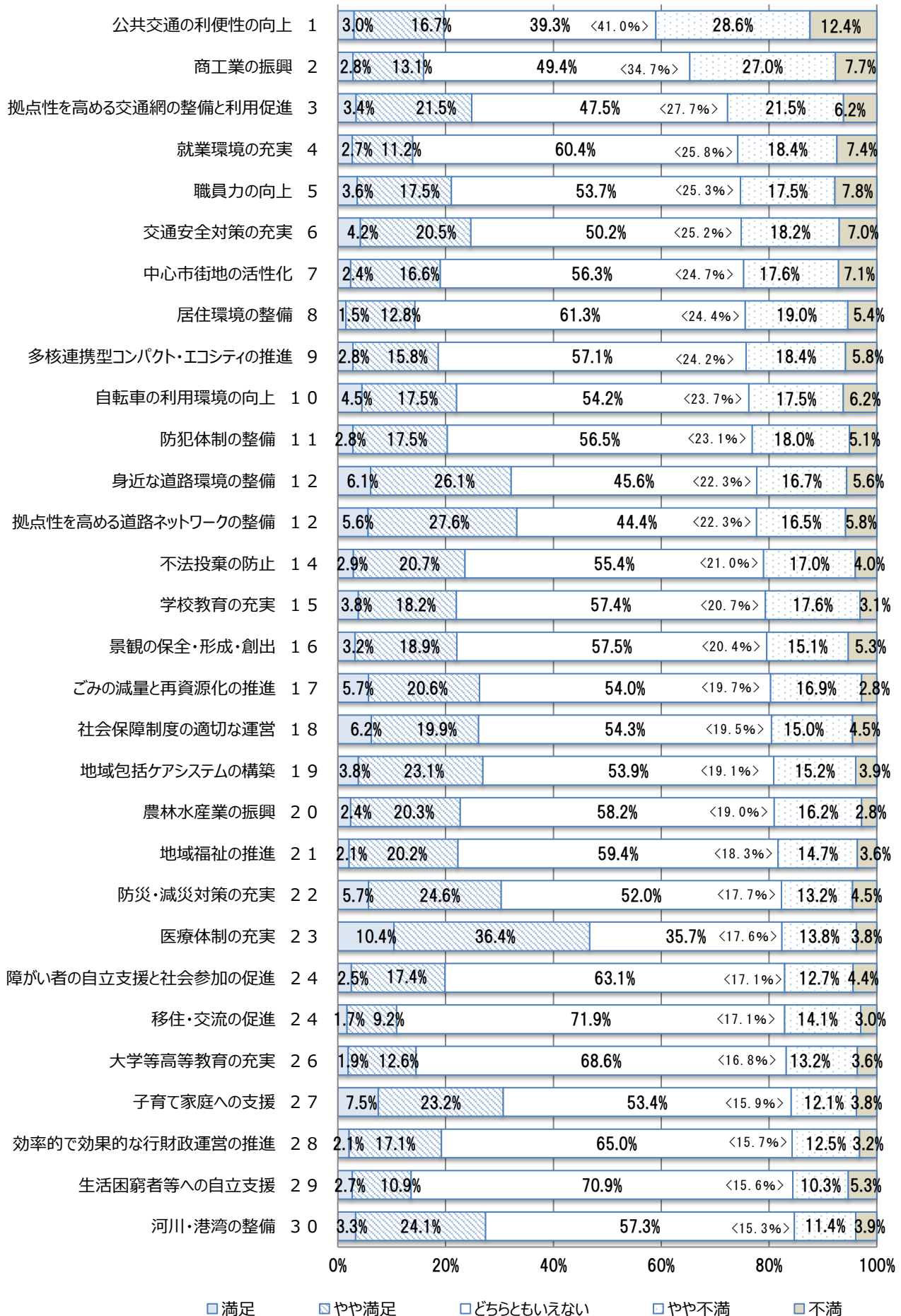


〈 〉やや不満・不満の合計



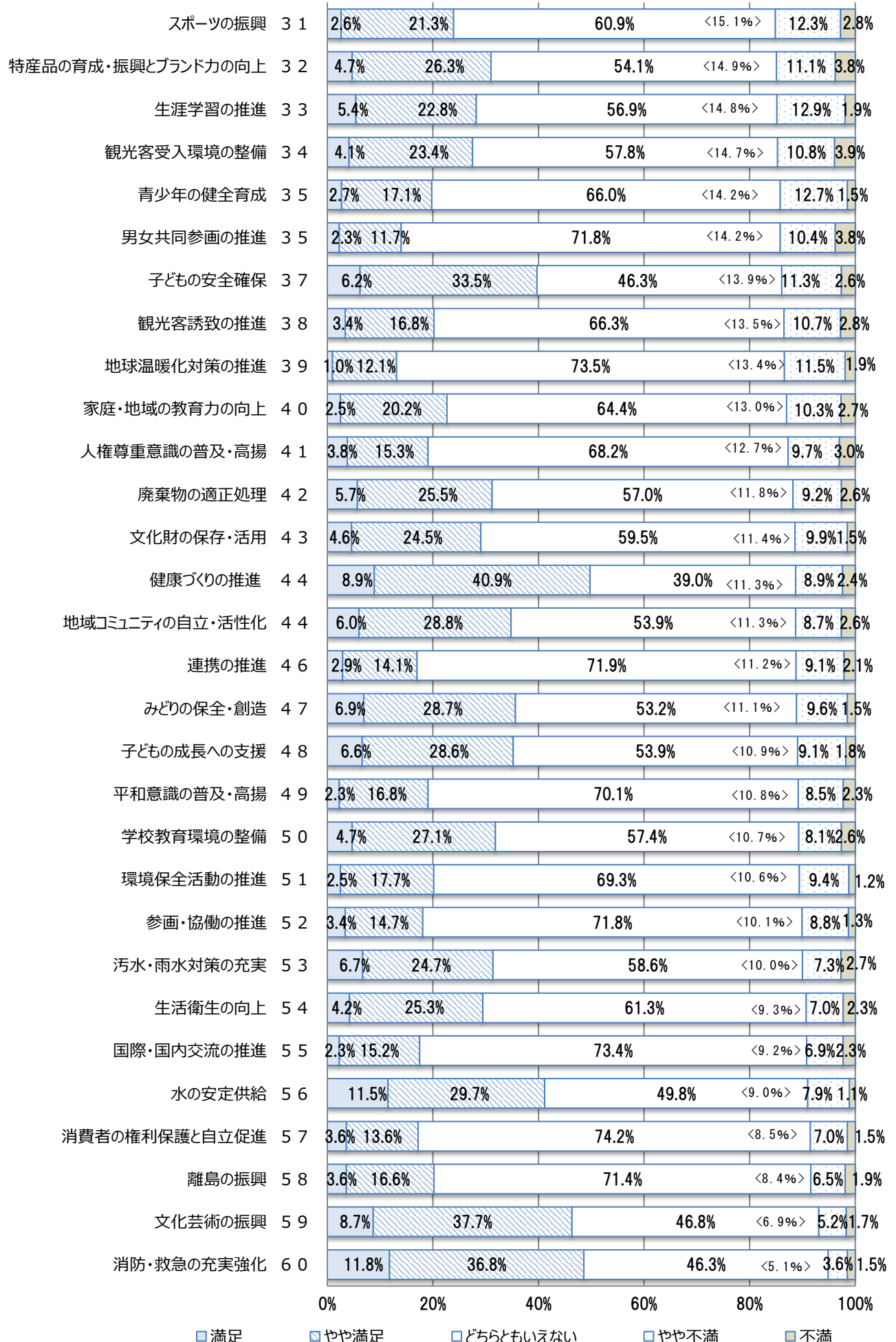
## 平成30年度 施策に対する不満度の高い順

〈 〉やや不満・不満の合計



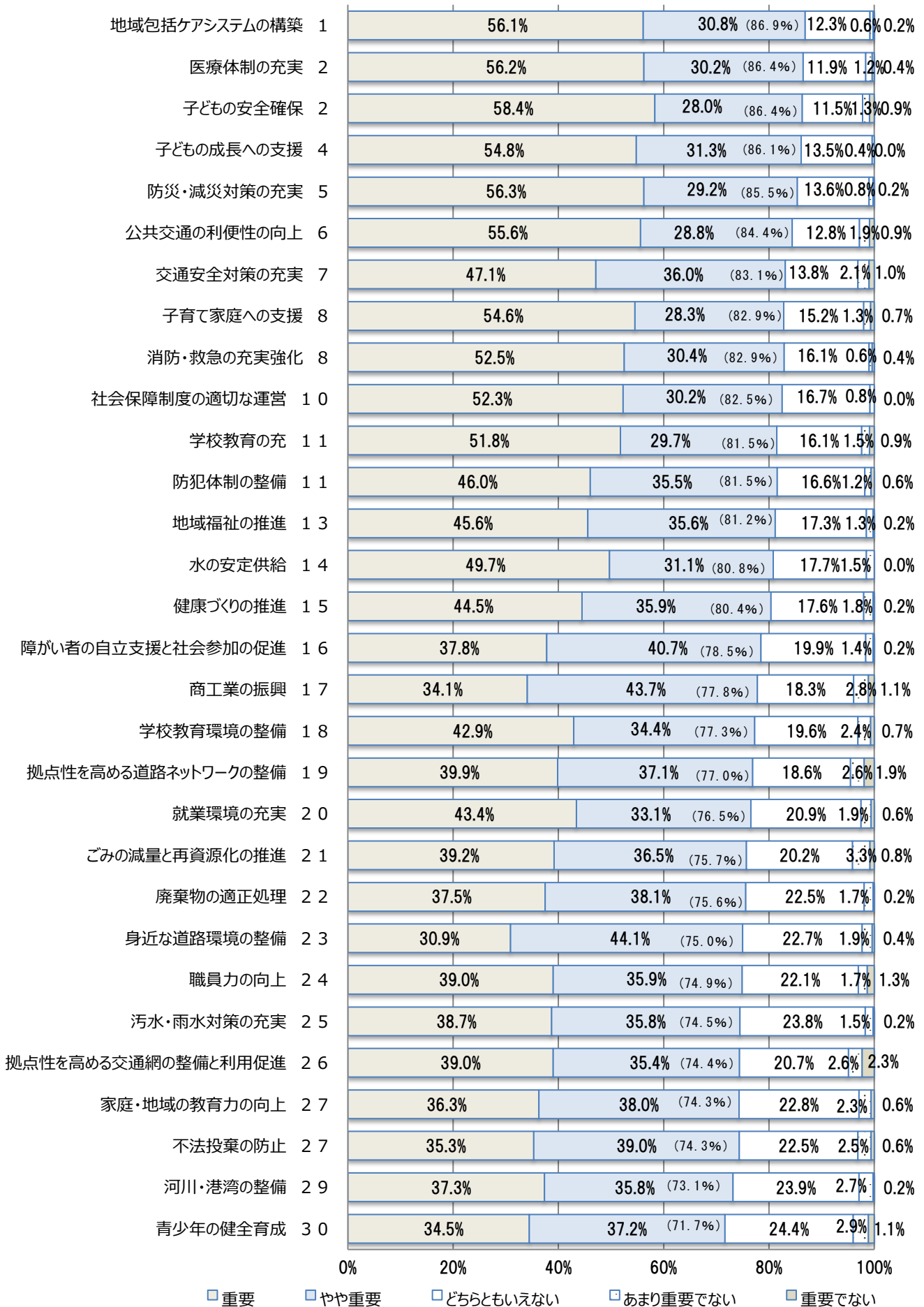
満足
  やや満足
  どちらともいえない
  やや不満
  不満

< >やや不満・不満の合計

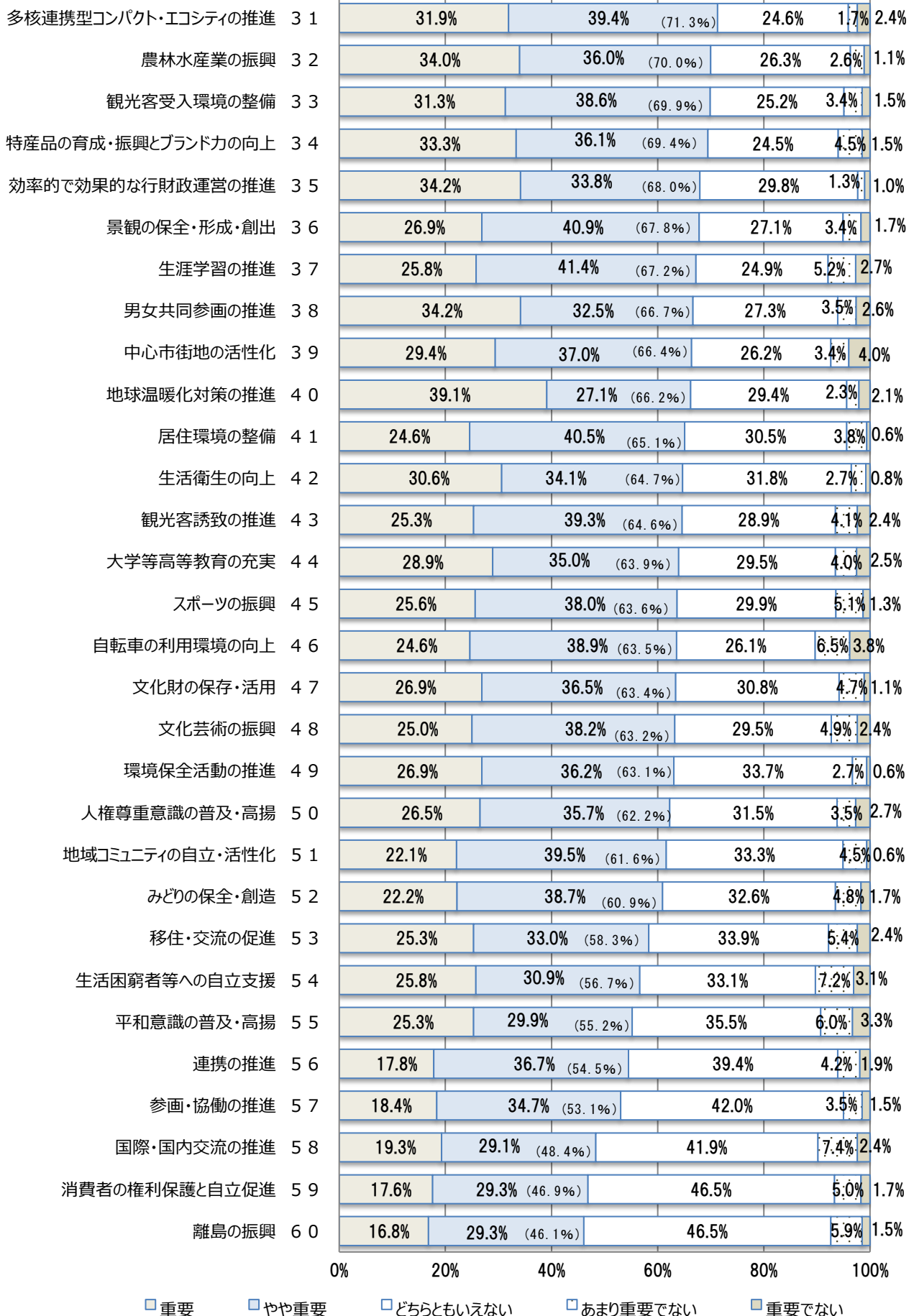


## 令和元年度 施策に対する重要度の高い順

( )重要・やや重要の合計



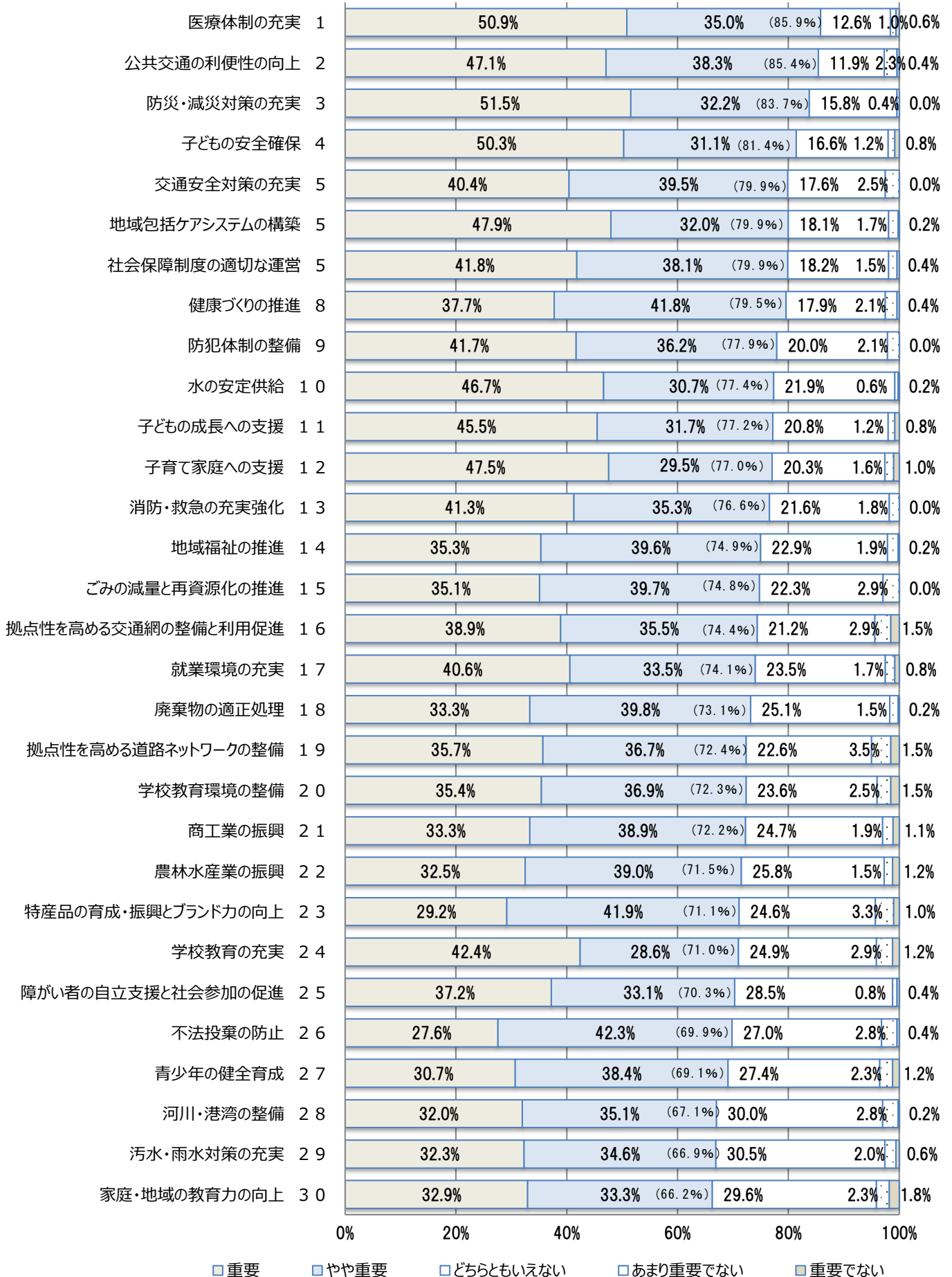
( )重要・やや重要の合計



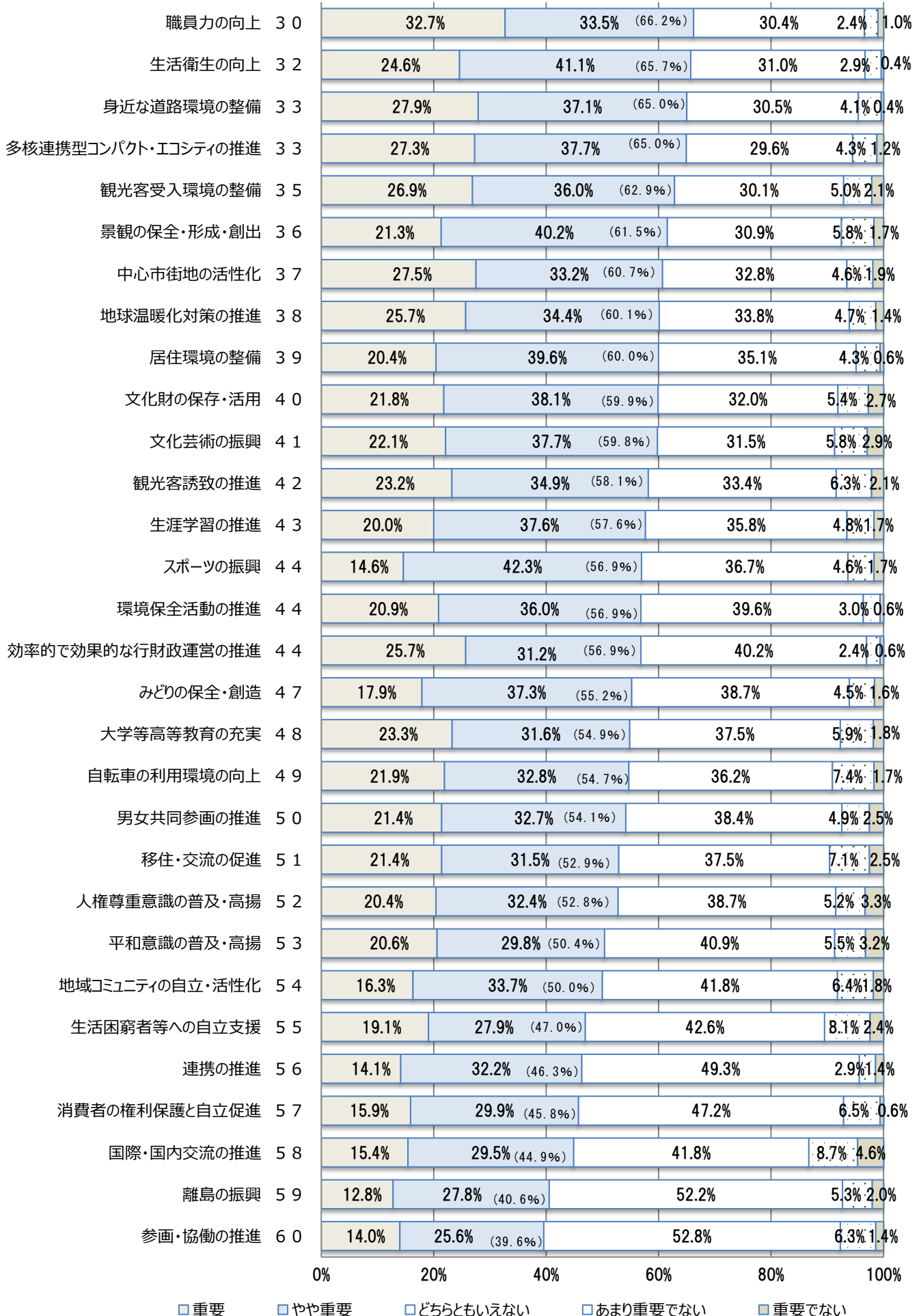


## 平成30年度 施策に対する重要度の高い順

( )重要・やや重要の合計



( )重要・やや重要の合計



政 策	主な自由意見
<p>1 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実 (子育て支援)</p>	<p>○子どもが育てやすい街にしていだければ、結果、街の活性化につながると思います!!高松市大好きですので、がんばってください!!</p> <p>○子育て支援は大切だが、充実させると簡単に離婚をしてしまい、結果、子どものためにならない。</p> <p>○保育園への入園の待機児童がなくなりますように。母親が働ける環境作りをおねがいします。</p> <p>○ひとり親(母子家庭)にもっと支援して欲しい。18才すぎても扶養が多いのに18才で医療証など支援が終わるのは生活が大変です。母が仕事するには限度がある。何人も子どもがいるのに・・・</p> <p>○加速度的に進む人口減少社会のなか、活気ある高松市を存続していくために、少子化対策について特に尽力していただければと思う。</p> <p>○高校生の親です。(共働き)私は子どもを産む時に大学(県外)に行かすとしたら、何人子どもが産めるかなと考えた結果、1人となりました。子どもの数を増やそうと思うなら、保育園の拡充等子どもが小さい頃の補助ばかりを増やすのではなく大学生の子育て世代の事を考えていただけると増えるかも?です。</p> <p>○不妊治療で多額のお金がかかった経験から、助成費をもっと増やしてあげてほしいです。ひとり親家庭の補助も、もっと増やして欲しいです。</p> <p>○小学生までの医療費無料は助かります。インフルエンザ等予防接種の補助の対象をもう少し広げてほしい。(妊婦やハイリスク疾患のある子どもなど)</p> <p>○子育てに力を入れて、予算を立ててほしい。</p> <p>○子どもを産み育てやすい環境をもっと考えてほしい。(経済的補助など)</p> <p>○母親がへとへとになって働かなくても良いような、自宅でいぬいな子育てができるような施策が欲しい。</p> <p>○子育てがやりやすい地域には、若い人も集まってくるし、人が集まれば仕事の種類も増えていく時代だと思います</p> <p>○子育てが家庭への支援をもう少し手厚くしてほしい。(例えば、中学生まで医療費無料など。)</p> <p>○子育て世帯への支援の更なる充実に期待します。</p> <p>○幼児教育は重要なので、きちんと予算を確保してほしい</p> <p>○乳幼児への施策をもう少し強化してほしい。託児所をふやす。など</p> <p>○街が持続的に発展していくには、人口が増えるのが最も大事です。共働らきで両親が近くにいない我が家のような世帯では、保育、学童保育と苦勞が絶えず、子どもが体調を崩すと大変な有様です。時間、曜日を問わず簡単に子育てのバックアップが得られる、預かってもらえる体制を整え、子育て世帯が苦勞しない街づくりを今すぐにでも達成して欲しいです。安心して子どもを増やせる環境にはありません。近隣の子育て世帯を高松市に呼びこめるような魅力的な施策、子どもを安心して増やせる街にしてください。</p> <p>○税金が高いのに子育て支援が充実していない。</p> <p>○子どもを産み育てやすい環境づくり。老人の福祉より子どもを優先する</p> <p>○小学校・幼稚園児の子育て中です。小学校間での交流活動もあって良いかなと思います。学童施設の受け入れ人数の拡大を希望します!!</p> <p>○子どもを守る政策の充実を。保育所、学童を増やす、地域で子どもを見守る活動の充実。学校の周りの道路をスクールゾーンにする。</p> <p>○2人以上の子どもの年が近ければ大変という認識がされているが、年が離れていても大変という状況をわかってほしい。私立幼稚園の助成金もそうである。家庭の年収など低くても年が離れていたらもらえない。少しでも役に立つのに。年が離れていたら服だってゴムがのびて着れなくなっているし、買い換えが必要。子どもも年だけの判断はおかしいと思う。</p> <p>○子どもが遊べる場所(ミライエなどの施設)が少ない。子どもの熱などの時の病時保育をしてくれる病院が少なく、人数制限もあり、仕事に支障があるのでもう少し増やしてほしい。</p> <p>○保育料無料より保育士支援施策が先ではないか</p> <p>○子育て支援の充実、家庭教育力の向上について、ぜひともお願いしたい</p>
<p>2 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成 (地域福祉、地域包括ケアシステム、障がい者支援、生活困窮者支援)</p>	<p>○高齢者も安心して暮らせる社会づくりをお願いしたい。</p> <p>○今、1人暮らしになってこの先が最も不安。何か良い方法で生活が出来たらと思います。</p> <p>○「障がい者の自立支援と社会参加の促進」について、シングルで仕事をしながら障がいのある子どもを育てている人が、行政の手うさになげいていた。出産前診断などで、障がいがあると分かるただ胎する親も増える中、行政でもっとできることを考えるべきだと思う。「生活困窮者等への自立支援」について、本当に助けが必要な人に届いていないのではないかと?生保受給者の生活状況をきちんとチェックすべきであると思う。</p> <p>○難しい事は書けませんが・・・子育て家庭への支援充実や高齢者(→車は危ない。足腰悪い人にはギリ行けるキョリ。自宅から徒歩5~10分の所にいろいろ医療や健康維持につながる事が出来る場所があるといい。)が少しでも元気で暮らせるような高松市であればいいなと思います。</p>



政 策	主な自由意見
	<p>○愛媛からの転勤で、高松に住んで30年になります。主人を3年前に亡くして一人で住んでいます。私事ですが夜間が不安です。それ以外は私は高松が大好きです。自宅から、3km以内にコンビニ・スーパー・銀行・公園・郵便局、本屋さんと全部あり満足ですが障がい者が一人います。福祉の面をもう少し考えていただけたらと思います。</p> <p>○福祉介護に力を入れて下さい。</p> <p>○介護や生活支援がぜんぜん出来ていません。不満でーばいです。指導をお願いします</p> <p>○生活保護が適用されている市民のチェックをもっと正確にしてください。</p> <p>○老人福祉のことをお願いします。おむつの件はよるこんでいるが、もっとゆうずうをきかしてほしいです。</p> <p>○老人がもっと安心して生活出来る様な気くばりがあればと思います。いくら身内が近くにいても、自治会の役割とか1人くらしは苦労します。</p> <p>○市内でも地域、当事者での格差があります。全てにおいてバリアフリーの市であってほしい。子ども達に誇れる市であってほしい。</p> <p>○私は身体障がい者です。(1級)。前は市から手当あった。今はない。もう一度ほしい。</p> <p>○障がい者(児)がいる家庭が、もっと住みやすく生活しやすい環境が進んでいく事を願います。</p> <p>○障がい者への考りよをもっと重用してほしい</p> <p>○障がい者や、手帳はないがグレーゾーンの発達障害者等へのサポートの充実</p> <p>○共生という大西市長が掲げているマニフェストを一番の柱に、だれもが住みやすく、生活しやすいまちを更に目指していただきたい。</p>
<p>3 健康で元気に暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)</p>	<p>○介護保険料を何十年も払っているのにあらためて利用させてもらうのに、その上、又、お金がいるのは二重にいます。</p> <p>○医療費の助成対象(無料)年齢の引き上げが他市よりも遅れている</p> <p>○市政ではありませんが、アレルギーの薬を毎日飲まないと辛いことになるので、健康保険から外されると、家族全員×1年間でお金が何万円もかかります。市の補助を切望します。</p> <p>○健康診断やアプリ(マイチャレかがわ)などで健康意識を高めようと色々考えて下さっているのがよく分かります。健康に対する意識をみんなで高めることがこれからの高松市の底上げになる。</p> <p>○老人＝年金だけで生活できるように希望。</p> <p>○医療・福祉の充実したまちづくりをお願いします</p> <p>○社会保障制度の適切な運営。介護制度の給付費適正化事業が的はずれの事業になりつつあり根本的な重要なケアプランを各事業所が正確に実行し、実行したとおりに請求しているかを調べるべきであり、不正受給をゆるさない行政側の姿勢を示し、保険料の上昇に歯止めをかけてほしい。</p> <p>○年金生活(少々の)で介護保険の使用(現在迄)も1度もありませんが厳しい状況です。一度もなくての割引きの様なものを考えてほしいです。子育て支援がある様に!</p> <p>○高松市は住民の意見をもっと聞いてから何をするにしてもしてほしい。決まってからの告知では話になりませんし、住民も納得しません。もう少し聞く耳を持ってほしい!!特に病院問題では理解できないことを言ってます。特にこの地域は山間部なので夏は台風、冬は雪などが問題になります。また地震などで国道も寸断されては、何もできませんしヘリコプターも飛ばせない時はどうするつもりですか?みんなの病院へは30分では行くことはできません。勝手に話を進めるな!!と思います。</p> <p>○香川診療所は地域病院としてとても良かった。みんなの病院は、地域の人へ親切な病院ではない。小児科に行っても人気がないのか、ガラガラだった。</p> <p>○医療費、介護保険料等が全体に高すぎる。もっと低くすべきである</p> <p>○転勤族には住みにくい街。市民病院が休日内科医が不在では困る。</p>
<p>5 社会を生き抜く力を育む教育の充実 (学校教育、子どもの安全、青少年健全育成、家庭教育、高等教育)</p>	<p>○学校における「人権教育」について、やや行き過ぎた面があるように思います。内容やボリューム面等、多くの市民が納得できるようなものに再検討頂きたいと思います。</p> <p>○通学路が安全じゃない所が多い。特に水路が深い所でもムキ出しで、落ちたら助からないような水路は塞ぐべき。水利組合が・・・という言い訳をよく聞くが、はっきり言って田んぼも減っているのだから見直すべき。道が暗いことも問題。中学生は季節によっては真暗な中、帰ることもあるが、街灯も少なく、携帯やGPS等の所持も許可されていないので心配。しかも、その時間にパトロールしているのは見た事がないので、すべき。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○中小企業はかなり給与が少なく親からの支援がない家庭は厳しいです。それなのに中学の修学旅行費は高すぎます。中小企業の給与しかもらっていない家庭では出せません!親からの援助は当たり前ではないが、高松では暗黙の了解のように親からの援助を見越したような生活基準が存在すると感じます。それと、ゆとり世代の教員採用については、もう少し慎重に行うべきかと思います。自己肯定力が強く、とてもじゃないが子どもをともに教育できる力を持った世代ではないように思います。(全員ではないと思いますが・・・)</p> <p>○中学生の部活動にもガイドラインがあって19:30までと時間が制限されています。もう少しがんばりたい子どもたちの練習場所を、と思うこのごろです。</p> <p>○学校教育で勉強だけでなく、今よりもっと広い視野で総合力を高める施策をとってほしい。</p> <p>○学校の先生が、ゆとりをもって生徒児童に関われるよう、予算をふやして欲しい。高松市は住みやすく感謝しています。ありがとうございます。</p> <p>○障がいの有無によって分けられないインクルーシブ教育を実現してほしい。</p> <p>○発達障がいへの取組ができていない。教育の場にいる先生方の知識のなさにうんざりです。先生方の質を向上させる取組をして下さい。大勢の子ども達の中で1日の大半を過ごす、子どもの苦勞をしっかりと思いやって下さい</p> <p>○建替学校(山田中学校、栗林小学校等々)機能を越えて、費用のかけ過ぎではないか?!学生にもよい影響(素朴さ、学生らしさなし)を与えないのではないかと!</p> <p>○学習ができる環境・場所の提供を</p> <p>○学校の部活動への外部コーチの派遣、クラブチームの設立の援助をお願いしたいです。学校の先生だけでは限界だと思います。</p> <p>○教育格差を常に感じております。希望する全ての子どもが学べる進学できる事を望みます。</p> <p>○子ども教育にシルバー人材ボランティアをあてる</p> <p>○教育について、AIやIoTの急速な進展と共に、学校教育の現場で施設整備と指導者養成必要。将来の地域のリーダーとして全国で先端を旨ざして欲しい。</p> <p>○栄養状態と少子化・発達障がい・幼児虐待・不登校・うつ等による不就業とは密接な関係があると指摘されているし、私の経験でも、栄養指導による劇的改善は多くあります。健康に自信ができて結婚できた。前は流産だったが今回は大丈夫。体調が良くなり家庭サービスが出来た。・・・等。まず、小中学校での栄養教育・指導の充実を願いたい。(但し、マーガリンや乳製品に頼らないこと。バランスが大切) 安全な農作物の奨励(農薬・化学肥料に頼らない)</p> <p>○少子化が進むなか、高松の未来を担う子どもたちへの施策に重点を置くべき。不登校やひきこもりに重点をおいた施策を考えて下さい</p>
6 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成(生涯学習)	<p>○図書館蔵書数が少なすぎ。蔵書数は市民の知性に直結する。</p> <p>○図書館の倉庫に入っている膨大な本の管理について、サンメッセを借りて、本と並べて、市民にみてもらい、欲しい人に無償で譲渡したらどうかと思う。</p> <p>○高松駅の近くに図書館が欲しい</p>
8 地域を支える産業の振興と経済の活性化(商工業、農林水産業、特産品、就業環境)	<p>○子どもたちが、大学卒業後、「高松に帰ってきたい」と思える街になればよいと思います。各種サービスの充実ももちろん必要ですが、雇用(働く場)の確保も必要かと。WLB(ワークライフバランス)が実現しやすい街づくりを望みます。</p> <p>○イノシシ・サル等が昼夜をとわず出没している。子どもたちがクラブ活動や塾で帰宅が遅くなるため、おそれないか、非常に危機感をもっている。安心・安全に生活を送るために助けていただきたく、早急に対策して下さいを切に願います。</p> <p>○高松は住み良い所ですが若い方が県外に就職する人が多い。働きやすい会社、企業が多く出来れば良いと思う</p> <p>○人口減少対策のため、若者やU、I、Jターンの人達に魅力のあるグローバルニッチトップ企業などの育成をお願いします。</p> <p>○集客の工夫。特に商店街、瓦町フラッグの利用促進方策を計って欲しい。夜間通行するのもこわい?</p> <p>○中小企業の仕事・職場環境がまだまだ今の時代についてきていない。子どもの体調不良で休むと退職を考えられ、妊娠すると嫌な顔をされ、産休・育休の申し込みをすると大手じゃないからと拒まれ自主退職を促されたりと精神的に苦痛でしかたなかった。もっと気持ち良く働けるよう制度を浸透させてほしい。</p> <p>○地元の産業が発展するようにしてほしいです。</p>
9 文化芸術の振興と発信(文化芸術、文化財)	<p>○文化の魅力あふれるまちとする施策として、早急に高松城跡に天守閣を再建するよう希望します。</p> <p>○高松城天守閣の再建に向けた取り組みに対して双手を挙げて応援しております。頑張ってください!!</p> <p>○高松城天守閣は不要</p>

政 策	主な自由意見
10 元気を生み出すスポーツの振興 (スポーツ)	<p>○市のプールを月に10回程度利用させてもらってます。回数券10枚で8%時点は3000円。2%あがって3100円。3060円と思うのですが!!</p> <p>○丸亀市の球場を高松でも</p> <p>○源平駅伝の復活を願います。高松まつり総おどり前に中央公園～サンポート、ナイトマラソン開催願います。</p> <p>○トライアスロンをもっと全国的なものに出来ればと思います。</p> <p>○レクザムフィールド(屋島)の周辺に駐車場など少なく、使いにくい。カマタマーレ讃岐などのスポーツチームがあるのもったいない。活かしきれていない。</p>
11 訪れたい観光・MICE(マイス)の振興 (観光)	<p>○高松城天守閣の復元やうどん県の県都にふさわしいうどん県県庁のような集客施設など観光客をひきつける目玉インフラを設置してほしい。栗林公園と屋島ではあまりに訴求力が弱い。</p> <p>○インバウンドや観光に対する市民の意識を高めたり、みんなで(世代関係なく)参加できるイベントがあればもっと良いと思います。世代間のカベをへらす、つながること。</p> <p>○中央公園の冬のまつりは復活した方が良い。</p> <p>○高松市は観光に力を入れ、特に栗林公園は日本で一番美しい名勝だと思います。</p> <p>○サンポートの体育館の建設、楽しみにしています。屋島が少し残念なので夜に何かを山頂でライトアップするなど高松のシンボリックな山にしても素敵かもしれません。福岡町に住んでて便利なのでもしきれませんがいい町だと思いますよ高松</p> <p>○屋島の開発には特に期待していますが入札不調などが有り残念です。企画立案の再考も視野に粘り強くお願いします。</p> <p>○皆様それなりに頑張って市政に奮闘されていらっしゃると思います。高松は文化芸術の街としてのイメージが瀬戸芸やその他の文化的な活動に積極的で、この方向性をより進めていただきたく、又、スポーツ大会誘致等大きな大会開催地となれば、より充実した街として認知されることでしょう。国際的にいきたい地として選出されたことは喜ばしいです。</p> <p>○観光について、瀬戸内海国立公園の恵まれた環境を有効に生かす為の受入態勢。国内外への情報発信、人材派遣あっても良い。</p> <p>○プロスポーツの活性化(グラウンド設備等の充実)。外国人観光客の積極的な誘致(日本で唯一高松市が訪れるべき目的地トップ10に2020年は選出。自営業(飲食)なので是非誘致して頂きたい)</p> <p>○築港に大型客船が停泊できる施設を作る</p> <p>○屋島の活性化に力を入れていただきたい。富裕層のインバウンドを取り込むために屋島山上に外資系の高級ホテルの建設を希望する。景観を損う廃墟はすぐに解体した方がよい。Booking.comで「高松」が選ばれたのだからもっとアピールを強化するべき。</p>
12 国際・国内交流の推進と定住の促進 (国際・国内交流、移住)	<p>○県外からの移住者を増やす対策をして、活気のある市にしてほしい。</p>
13 安全で安心して暮らせる社会環境の形成 (消防・救急、防災、交通安全、防犯、生活衛生、消費者対策)	<p>○災害が少ない地域だからこそ対応の準備が必要。</p> <p>○昨今、凶悪な事件が多発しています。防犯カメラ・防犯灯を増やしてほしい。特に住宅地内での路地では極端に少ない様に思います。</p> <p>○特に交通安全対策について、香川県民の交通マナーが非常に悪いという意見あり。免許更新時に徹底した交通安全の実施をして欲しい。「道路交通法規をもう一度徹底的に教育する必要あり。交差点での駐停車、追い越しの禁止とか、進路変更は20m手前から(2秒前に)合図を出すなど基本的な運転マナーを教育する必要がある。香川県と一緒に取り組む必要がある。</p> <p>○防犯(特に子どもたちを守る)対策と防災(地震など)対策は必要だと思います。</p> <p>○「身近な道路環境の整備」。田んぼが減ってはいるものの用水路は以前のまま、フタもなく、通水路などは非常に危険。街灯を増やして欲しい。特に急激に住宅が増えた地区。</p> <p>○交通マナーの改善、大通りから1本外れると街灯が少なく暗過ぎて夜道の危険性が高く改善を求めたい。また道路環境が大通りを外れるとつぎはぎだらけでジョギング、サイクリングには厳しい環境であることについて、住民目線で認識していただき、改善を求めます。</p> <p>○災害時、避難困難者の安全確保のため県と連携して具体的計画を完成させてほしい。</p> <p>○「安全で安心して暮らし続けるまちづくり」を最優先に取り組んでいただきたい。コンパクトシティ化による更なる交通等の過密化はさけない。</p> <p>○防災・減災の充実を図っていただきたい。</p> <p>○新興住宅街の道路は照明が無く、夜は暗く、治安が心配</p> <p>○免許返納をもっと促せる施策を考えてほしい。家族から説得できる材料(メリット)を作ってほしい。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○愛犬、愛猫の共生環境の整備という観点はないのか。</p> <p>○20年後には来る南海トラフ対策の方が重要と考えます。</p> <p>○犬のフン放置をどうにかしていただきたいです。飼い主のマナーを向上してほしい。</p> <p>○香川県民の運転マナーが悪すぎる!!事故が多すぎ!!徐行しない、左右見ない。細い道でもすごいスピードで走る。子どもの通学路、毎日ヒヤヒヤです。子どもだけの集団登校なんて無理!!</p> <p>○交通マナーの徹底が大事だと思います。特に自転車!!マナーが悪すぎです!!</p> <p>○他の都市と比べて(外国も含めて)自転車道の整備がもっと必要。自動車も勿論ですが自転車のマナー教育に(大人含めて)今後力を入れて欲しいです。(運転マナー)</p> <p>○高齢者の交通マナーが悪すぎる。郊外に行けば行く程かなり悪い。毎日車を運転していてヒヤッとさせられる。何とかしてほしいです!</p>
<p>14 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成(ゴミ、廃棄物、不法投棄、地球温暖化対策、環境保全)</p>	<p>○河川、港湾等強風が吹けばビニール・ペットボトル等ゴミが河川に散乱、何日も放置される状態をどうにかならんかと感じます。</p> <p>○自治会の加入率がだんだん減ってきているので、高松市の施設で、有料でゴミの引き取りをしていただければ大変たすかります。</p> <p>○家庭ゴミが分別されないで、いつでも出されている。地区外の人が、指定日おかまいなしに自動車から投げすてている。犬・カラス等が、食い荒し不衛生。ネットではだめ、箱形にしてはどうか。</p> <p>○気候変動を強く意識した二酸化炭素排出量を減らすための施策や、企業・市民の注意喚起のための働きをしてほしい。</p> <p>○ゴミの分別はなれない主婦への負担がすごい。</p>
<p>15 豊かな暮らしを支える生活環境の向上(居住環境、道路環境、河川・港湾、みどりの保全、水の安定供給、汚水・雨水対策)</p>	<p>○コの字型に横断歩道を敷く意味が本当にわかりません(コのコでは駄目だったんですか?地下道は暗く危険な為、歩道橋の方がありがたいです。</p> <p>○空き家を有効に活用できる制度の充実</p> <p>○車いす、自転車の走行がしにくいところがあります。新田街道の自転車の走行とてもあぶないです。up、downありすぎです。車いすは、瓦町から日赤に行く時のレンガ敷きの道、ガタガタで押す人も乗る人も、しんどいです。</p> <p>○道路環境は他都市に比べて大変充実しているが、その結果マイカー利用が進みすぎてしまい、結果、公共交通の衰退につながっているように思います。今後は、そのあたりのバランスをふまえた施策を期待します。</p> <p>○現在私の所では、家族2人で、7人槽の合併処理浄化槽を使用し、民間事業者に年4回浄化槽の点検・保守などやってもらい、高松市は年1回、検査を受けるよう指導しています。浄化槽の保守点検もせず、川や池に垂れ流しをする家こそ徹底的に調査して、指導すべきではないでしょうか。そういう仕事をきちんとやって環境行政を進めていただきたい。</p> <p>○最近、近所の大きな街路樹の伐採が行われ、また新たに街路樹を植樹するのを見ていて思うことがあります。秋から冬になるとたくさんの落ち葉を近所の方のボランティアによって清掃していること。清掃しないと雨などで濡れた落ち葉により滑って事故になる危険があることも。もちろん街に緑があるって素敵なことだと思うのですが、もう少し植樹した後、10年20年先のことを考慮しその後の維持管理費をおさえるような方法を工夫することはできないものでしょうか。例年通りとか前回と同じようなことばかりでなく、よりよい街づくりに向けた発想でこれからの高松をもっと住みよい街"高松"となってほしいと切に願っております。もちろんいろいろな工夫をされているたくさんの事業があることも広報などで拝見しているのですが、たまたま目にした近所の木の伐採をみて考えさせられました。</p> <p>○香川県全体に言える事だが、公共施設のトイレが汚い。</p> <p>○祖父母時代の家が空き家となっているため、周囲に相談したら"更地にすると税金が3倍、4倍と高くなるので、こちら辺は空き家が多い"とのこと。また、火事で家を建て直したが、地盤の問題で同じ所に建て直せず個人で新しく土地を購入しなければならなかった上に、地盤がゆるく、活用できない土地や空き家を管理しなければならず、周囲も同じ状況と伺い、これからどのように管理していけばよいか、負担感が大きい。安全に配慮した地盤に関する政策だとは承知の上だが、個人に経済的な負担が大きく、火事で新しく土地購入の際も、"建ててはダメ"と言われるだけで援助がなく、精神的にも負担が大きかった。</p> <p>○水不足の問題</p> <p>○古民家(特に住んでいない家)の管理を持ちぬしに促して、防災時の倒壊に備えるよう伝えてほしいです。第3次災害をふせぐ為、今後の災害の危機管理を市民全体で強めることが必要。</p> <p>○国道や県道など交通が多いところは整備が整っていますが歩行者や自転車が利用する路地裏の生活道はデコボコがあったり穴があいていたりつまずく事があります。水たまりも多そう少し整備をして欲しいと思います。</p> <p>○住宅地に、健康推進、コミュニティー作り、防災の視点からも、緑地公園(空き家・空き地利用に)を増やして欲しい!!都市計画をよく考えて駅(コトデン)の周りの道路など整備して欲しい!</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○公園を公平に整備して欲しい。多肥地区では、北部のみに整備された公園が広がり、住宅地ばかりが増加し続け、後から出来る家が、少しでも土地を高い高さで建てるので、都市型水害も心配である。震災時に避難できるように、健康づくりに役立てるように、子どもが徒歩または自転車で行ける距離に住宅地にも公園を整備してください。木太町や松縄町は子どもの人口の割に公園が多く広すぎます。</p> <p>○歩道のでこぼこをもう少しなくしてほしい。(松島町、沖松島付近の歩道が歩きにくい)</p> <p>○住宅地の樹木の並木道の整備等、緑豊かな街作りをお願いしたい。</p> <p>○線引き廃止により多肥地区や林地区では住宅が乱立し児童・生徒が増加する一方で、市道(生活道路)の環境は変わっておらず、子どもの歩行に危険を感じるが多いため、通学路の安全確保対策の実施を要望します。主要な通学路については、道路に並走する農業用水路に蓋をする、あるいは暗渠にする等の道路幅員の拡大等に資する改修を、市が音頭を取って進める(水利組合等に対して助成する、あるいは水利組合に代わって市が実施するなど)とともに、自動車の運転マナー向上へより一層の取組みをお願いします。</p> <p>○子どもが安心して遊べる環境整備必要!!中心部に公園が集中し非常に地域格差がある!かなり不満!早急に改善を!!</p> <p>○塩江街道の自転車の量が多く、道はばがせまい。</p> <p>○後継者不足による休耕田の活用や空き家対策の実施</p> <p>○もう少し道路の整備(デコボコした道が歩いていても危ない所が多い)</p> <p>○通学路。古高松小、林小等道路が狭い</p> <p>○「信号の設置」「道路の表示が消えているのを書き直す」という具体策がほとんど取られていません。また、外国の方が見ても公園やお寺の案内がよく分かるように案内表示が外国語で書かれていません。よくも悪くも細かい仕事がルーズでテキトーになってる感があります。道の案内が消えるのは特にあぶないです</p> <p>○中央公園の便所の「フタ」「タイル」などわずかな金額で修理できるのだから考えてほしい。</p> <p>○各市より良くしたいのが道路。一番に交通である。もうすこし道幅を良くして観光客を入れこみたい思い</p>
<p>16 コンパクトで魅力ある都市空間の形成 (多核連携型コンパクト・エコシティ、景観)</p>	<p>○一生住みたいと思える景観の美しい都市づくりをして欲しい。</p> <p>○栗林公園内から見えるマンションやビルの景観が目に入るのは残念。栗林公園周辺の整備を強化した方がいいと思う。</p> <p>○コンパクト・エコシティの推進は良いことと思うので、もう少し資源を投入し積極的に色々なことに取り組んでもらいたい。</p> <p>○コンパクト・エコシティの推進について、地域が広がっているように思われる。逆行していないかと疑問に感じている。全体には住みやすい所だと思っている</p> <p>○高松市中心部は住みやすい環境だが、その他の地域は不便で住みづらい。様々な整備が不足している。</p>
<p>17 快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通、自転車の利用環境)</p>	<p>○70才になったらバス代100円から150円まで(高松市内)船代150円~200円(女木・男木)散歩によい</p> <p>○人が少ない地域の交通手段をさらに検討してほしい。(現状では高齢者の免許返納が難しい)</p> <p>○運転免許証を持っていない(返納した)人でも気軽に出歩けるように、公共交通機関(特にバス)を今まで以上に充実させて欲しいです。</p> <p>○大型モールを誘致できたのは良いのですが、それに併う交通網が整っていない為、事故の温床になっていると思います。神戸、姫路、大阪、倉敷と生活してきましたが、交通網、またはバスを中心とした公共交通が整わないことには、何をしても支障が出ると思います。</p> <p>○高齢化が進み自動車の免許返納者が多くなるこの先に、各地区にコミュニティバスを走らせて老人の生活(病院・買物等)に困る事のない様にしてほしい。</p> <p>○コミュニティバスをどんどん走らせて各企業にも支援していただいて細い道も巡回して利用者の負担を少なくしてもらえれば高齢者の免許返納がふえて事故が少なくなると思います。バスが大きすぎる。15人乗りぐらいで充分。</p> <p>○コミュニティバスの充実をお願いします。</p> <p>○高齢化に伴い公共交通関係が利用しやすくなればと思います。車があつてこそその便利より、移動に苦勞する方々の目線での施策。充実していけばいいなと思います。</p> <p>○コミュニティバスをもっとひんぱんに運行して欲しい。免許証返納を促進する前にお願いします。</p> <p>○高松~宇野航路が休止になり、私(95才・1人住まい)の介護のため娘(72才)が岡山県玉野市から毎月数回来高するのに不便になりました。高松~宇野航路の再開を切望します。</p> <p>○公共交通においても利便性に乏しい。民間企業と協力してバス・電車の本数を増やしていただきたいものである。</p> <p>○高齢になり車の運転が出来なくなった時に公共の交通を利用した移動が難しい。バス等の待ち時間が長い。運行本数を増やして欲しい</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○公共交通機関をもっと充実して欲しい。市内中心以外は、とても不便で、もっと高齢者や子どもにも優しい暮らしやすくなって欲しい。</p> <p>○免許返納後の高齢者にとって交通機関の不便さをすごく感じます。各地域のバスの回数を増やし利用しやすい様に表示を分かりやすくしてほしいです。特に、汽車、電車のない地域のバスを小型バスで良いので老人が買物・病院に自力で利用出来るよう公共の交通機関を増やして欲しいです(若者に負担をかけないような生活環境作り)</p> <p>○北海道行の航空便など種類をふやしてほしい。他県にくらべて交通マナーが悪いので改善してほしい。</p> <p>○バス網を充実させて、車がなくても便利な街にして欲しい。</p> <p>○駅のホームと電車の間(スキマ)をなるべくせまくしてほしい。場所によってけっこう広い。</p> <p>○まちなかループバスを充実して欲しい。老人にとって公共交通機関が移動の手段のため是非考えて欲しい。家でじっとしていなくてはならないため</p> <p>○多肥地区や林地区から空港までの公共交通機関を用いたアクセスが不便なので、琴電の新駅整備に合わせて実施するバス路線の再編に当たって考慮して欲しい。現状は、太田駅サンメッセ線のバスで太田駅まで出てリムジンバスの停留所(附属中学校前)まで約20分ほど歩く、あるいは同様に太田駅まで出て、琴電で空港通り駅まで乗り、同駅からリムジンバス停留所(空港通り一宮)まで歩く等の方法で移動しているが、多くの荷物を抱えて何度も乗り換えたり、長時間歩行するのは大変です。したがって、例えば、サンメッセ方面から中央通りまで乗り換えなしで出れるバス路線等、アクセス向上策の検討をお願いします。</p> <p>○新幹線の導入には反対です。</p> <p>○コミュニティバス等の充実のお願い。</p> <p>○特に交通の利便性の向上について、市全域を対象としてとあるが中心部とある特定の地域に偏っている様に考えます。少し外れた地域等買物をする施設も遠く、そこへ行くための方法も少なく、高齢者等の買物弱者が多勢存在する。もう少し、本当の意味の全体を考慮すべき</p> <p>○「公共交通の利便性の向上」に関連して、私は自家用車を運転しないので、バスや電車を利用しています。街中を巡回するバスは価格設定が低くて助かりますが、街中から郊外へ出かける時に利用するバスやコトデン、JRは少し価格が高いです。もう少し低い価格だともっと利用しやすくなり助かります。よろしくお願い致します。</p> <p>○郊外のバスなど交通のアクセスが悪い所があることを、もう少し改善できないかと思います。</p> <p>○高松市郊外にも力を入れて欲しい。自分が老いた時、交通手段がないのがこまる。</p> <p>○コンパクト・エコシティは良いと思うが、現状では自動車以外に交通手段が無く、コミュニティバスの運行とか、定額支払えばタクシー乗り放題とかの方法を考えて欲しい。</p> <p>○自分が65才になると特に希望するのは、今後、公共交通がつかえない高松市内はバスなど充実していると思うが、いなかバスも通らない。でも、車をのらなければ、病院・買物に行けない。そのことが一番に気になる問題です。地域でも色々考えているがなかなかむずかしい!</p> <p>○公共交通がとても不便だと感じています。自家用の自動車が無ければ、自由に動けない現状だと思います</p> <p>○新幹線猛反対!! 小さい県にそんなに急いで動かないでよい。おだやかな香川が大好き自慢。</p> <p>○公共交通網を充実してほしい。空港へのアクセスも電車の選択肢がない。塩江温泉に観光に来た他県の人も空港に着いてから身動きが取れないからもう来たくないと言う声を聞きます。塩江と高松市街のタテのラインで電車(路面電車等)を可能であれば開通してほしいと思います。温泉街の活性化につながります。</p> <p>○公共交通整備について、マイカー無しでも移動できる生活を送れる事を根ざしたプランが早急に望まれます。</p> <p>○70才以上免許返納した人のバス無料化を望みます。</p> <p>○市内の踏切を無くする施策</p> <p>○高齢者による運転免許証の返納について、返納後の病院、日々の買物などのための足(バス)を第1に考えて欲しい。便数は少なくとも・・・効果的な経路を検討して下さい。食事や品物よりこの方が大事!</p> <p>○自転車が安全に走行できる所が少ない。わかりにくいと思います。</p> <p>○高齢者の交通事故が多い中、公共交通の充実をはかる必要がある。例えば、郊外に住む高齢者に、免許返納は、生活をうばうに等しいように酷な状況である。遅滞なき施策展開を望みたい。</p> <p>○高松港～宇野港航路がなくなれば大変なことになるのが理解できないのかと思う。税金を投入してでも存続するべきである。</p> <p>○車がないと生活できないのが現状です。高齢化社会にむけ公共交通機関の充実を願います。教育については県外で子育てを終了したのでわかりません</p> <p>○高齢化により免許証返納、コンビニの閉店で、買い物難民になりつつある地域の高齢者に対して、大型量販店までのコミュニティバスの運行など検討してほしい。安全で安心して暮らし続けられるまちにしてほしい。</p> <p>○バスなど交通面で不便を感じることもあり、これからの高齢化に向けて心配になることがあります。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○交通がもっと、スムーズに高松駅からでなく、五番町からもっといろいろつながっていくといいと思います&lt;地域バス&gt;。老人・子どもにやさしい高松市に。</p> <p>○高松へ来て20年余り、最初は住みやすい所でしたが年をとるにつれて交通の便も悪いなあと思っています</p> <p>○私の生活圏には公共バス路線が不便なので、車利用に100%頼っています。若い時に免許を取得した世代が、そう簡単に免許を自主返納するとも思えず、高齢化とともに自動車事故は増えそうです。早く自動運転が実現するか、健康のため、自転車利用のさらなる推進施策で健康も手に入れる市政に期待しています。</p> <p>○海外や県外へのアピールも大事だが、県民第一をお願いしたい。市内中心部での駐車場の充実（市営の地下とか、市民カードで値引きとか。）</p> <p>○バス代高すぎ</p>
<p>18 拠点性を発揮できる都市機能の充実 (交通網、道路ネットワークの整備、中心市街地の活性化)</p>	<p>○ここでん琴平線伏石駅の運用開始を速やかに行って欲しい。伏石駅を交通拠点として考えていくのであれば、商業施設を併設する等、活性化を図るべきである。</p> <p>○サンポート周辺駐車場の低料金化が進むとサンポート周辺はにぎわうと思う。人口が少ないために公共交通機関は非常に不便である。車社会にも割り切った政策が必要だと思う。</p> <p>○交通網、鉄道の高速化(新幹線の導入等)は絶対必要(四国内の接続の高速化・強化、中央への時間短縮で活性化)</p> <p>○新幹線はいらない。不要。コミュニティバスとJR、コトデンの時刻をリンクさせてスムーズに移動できるようにしてほしい。JR、コトデン駅発のバス待ち30分って?利用者のごと考えてない。</p> <p>○瓦町フラッグ東側からの出入口が開発されたら、フラッグへもう少し入りよいのと思うこともありました。</p>
<p>19 参画・協働によるコミュニティの再生 (地域コミュニティ、参画・協働、離島)</p>	<p>○仕事で転勤のため居住しています。市政にかかわっていませんが、地域住民のコミュニケーションの場(イベント等)は必要と思います。住民交流があれば生活環境も防犯等も市民で意識して高まっていくと思います。交流の場を企画することは大変と存じますが、市で取り図らしてもらう必要があると思いますが、実際の整備や提供(パトロールや美化活動等)は市民が行うべきで、市職員や税金を投入することでないと思います。</p> <p>○全て行政で実施できないので、もう少し予算・個人情報などルールを柔軟に運用して、ボランティアをもっと活用していけたら。(地域のトップがそのように運用して欲しい)少々はみ出しても、やっていくことが大切。</p> <p>○自治会のあり方に疑問を持っています。加入することに価値を見い出せません。会長を押しつけられた若い方は、脱会してしまいました。自分自身もこのまま継続して加入して大丈夫なのか不安です。</p> <p>○昨年より、親より家を譲り受け住んでいるが、山間部は高齢者が多く、自治会での若者世帯への理解がいまひとつ良くないように感じている。班の係はできても婦人会の当番等は仕事や育児から難しいし、不安があるので、婦人会の参加は子が大きくなってからと伝えと、自治会に入っているなら婦人会には入らなければと理解が難しかった。「他の人もしているのに、自分だけしないのはズルいですよ」と意見を頂き悲しかった。コミュニティのつながりを推進するならば、ただ、自治会加入を促すのではなく、その時代に合ったコミュニティ、自治会へのはたらきかけや加入者の支援をしていただきたい。自治会を抜けるのは簡単だが、ゴミや子どものこと、周囲の関係などを考えると躊躇している。婦人会に入らないと伝えたと、非難を受け、自治会を自発的に抜けるのも、大変、不安である。</p> <p>市内の違う自治会では、若者世代は婦人会などに参加しないでゴミ捨て場管理費のみを徴収している所もある。そういう地区へ引越すか自治会を抜けるしかないのか。このように市民の意見を聞いて頂いていると初めて知りました。ありがとうございます。</p> <p>○広報の機会をより多くもうけて市民の理解・協力を得るようにして下さい。</p> <p>○コミュニティセンターの施設としての整備状況が、地域により大きな差があることが不満である</p> <p>○自治会にはいらぬ人がないように、義務付けしては、と思います</p> <p>○高松市報の全戸配布の実施</p> <p>○広報「たかまつ」ですが、月2回の発行から月1回に変更し、経費削減した方がいいと思います。配るのも手間がかかるし、皆が中身をじっくり見ているのか疑問に思います。</p> <p>○四国の人口が減少している中で、高松市は横バイである事は嬉しい事です。中国山脈と四国山脈に守られた地的恩恵や市政のおかげと感じております。一方、自治体加入率は65%から57%に減少している事は残念です。加入率を増やす為に市や連合会は何をしようとしているのか見えません、多様性を認める観点から貴方任せになっているのではないかと、無駄使いはないかと、連合自治会の活動実態を把握して欲しい。</p> <p>○自治会・コミュニティ活動の支援にも、市民一戸毎にしんとうするように取りくんでほしい。自治会活動に取りくんでいる方々の支援をもっと強化してほしい。高齢者の居場所作りについても強化し子育て世代と協力した取りくみを支援してほしい。</p> <p>○市街地において農地の宅地化が進んでいますが、これに対する市の取組みをお願いしたい。これに伴い空き家が増えている状況である。上記に関連して、自治会について新しく入って来る人が自治会に入らない状況の中、自治会を見直す時期に来ているのではないだろうか。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○意見を述べさせていただける2500人に選ばれて光栄です。県外から高松に来て38年になります。現在居住する地区の地域コミュニティのすばらしさに心から感謝し、高松が大好きになりました。今回、アンケート対象から「まちづくりの目標6市民と行政がともに力を発揮できるまち」がはずれているのが非常に残念です。高松市には「地域コミュニティの自立・活性化」にこそ取り組んでほしいし、そのための「職員力の向上」も重要だと思います。「市民のために」のスピリットをもった職員の方々を期待しています。</p>
20 相互の特徴をいかした多様な連携の推進 (連携)	<p>○香川県は1県1市でもよいと思います。国・県・市町が協力して健全な財政運営をお願いします。</p>
21 健全で信頼される行財政運営の確立 (職員力、行財政運営)	<p>○クリアな行政を望む ○もっと多人数に頻繁に調査することで市政に対する関心が深まると思う。 ○拙い意見で申し訳ありませんが、住民の意向をいかせて暮らし易く、楽しい生活が出来るよう頑張ってください。 ○限りある税収を有効に支出することの必要性から、施策の優先順位をはっきりさせるとともに、他の支出項目との関連性や費用対効果をしっかり検討した上で実施するという、改善・節約の視点を最優先して欲しい。 ○ICTを積極的に利活用できる環境を整えてほしい。 ○人口増加が図れるような施策の実施。市議会議員や市職員の削減 ○安心して老後が暮らせるように子ども達が困らない高松市を望んでいます。 ○最近窓口へ行って手続きする事が多くなりましたが、窓口対応はとても親切で良いと思いました。しかし、その奥の方で、パソコンをながめ、仕事をしているのか、いないのかという人も見受けられました。忙しい間をぬって行っている身にとっては感じのいいものではありません。どの窓口に行ってもいいのかわかりにくい時に教えてくれる人を配置していただけるとありがたいです。 ○このままでは、30年後、50年後に人口が半減し、超高齢化社会が来るという危機感を持って税金の使い方を考えていただきたい。財政健全化し、行政サービスの適正化をお願い致します。 ○年金を納めてない人に生活保護費を支給するのはおかしいと思います。児童扶養手当を支給するのも考えてほしい。支出を抑えてほしいです。納税者に対してうまく分配してほしいです。 ○本当に必要な方への支援をお願いしたい。市の助成制度を悪用している人を見ると腹が立つ。税率も上がる様なら余計にきちんと吟味することが重要だと思います。 ○市民ひとりひとりを平等に・・・と言うのは無理でしょうけれども、一部の人のための市政とならないようにして下さい。 ○年契社員として働いていますが給料で住民税を引かれ、家には住民税納付書が届きますがよく理由がわからない!1つにまとめられないのかと思う。 ○年金生活において、県市税及び国保の負担が大きく、生活がギリギリであるので税制見直しが必要 ○ゆき過ぎた高齢者施策を見直し、若年層へとシフトするべきだと思う。 ○交通量の多いせまい市道の整備。地球温暖化対策が最重要と考えます。 ○「選択と集中」の姿勢で良い市政の実現に向け頑張ってください。 ○生活弱者に対応する職員の質の向上を願います。困って相談に行ってみれば横柄な態度は福祉とか介護保険課によくみられる ○施策とその現状について、定期的に分かりやすく知らせていただきたいと思います。 ○高松市の市政は良く頑張っていると思いますが、国の方針等もあり、全体的に弱者に冷たい方向になりつつある。格差が大きくなり過ぎない様をお願いします。 ○今後行政が中心に行うものとして、未来を担う子どもの健全な育成及び子育て世代の親が安心して働ける環境作りが優先されます。老人を無視（軽視）するものではないが、次の世代への投資を現在行う事が急務であると考えます。貧富の差が益々大きくなる上では公共住宅の適正な徴収、配分、食事のロス削減、まっとうに働いている両親の子どもに対する補助（食事教育）を考えては如何でしょうか？ ○30～50年後を目指すのは良いが、○○は何年までとした具体的な計画がない。ただのんびり計画を並べたのに過ぎない。その為の設問だったと思いますので、具体案を広報誌で、出して下さい。 ○時代遅れの窓口業務を減らすべき! ○市役所の窓口の受付時間を週一回だけでも20:00ぐらいにしてほしい。仕事おわりでは行きにくい。市役所でしかできない手続きがある。 ○若年層の市民税など公的税金がすごく高いので生活に不安があります ○税金の有効利用の観点から、市の業務の効率化を推進していただきたい。 ○市役所の高齢者の駐車場が大変です。 ○高松市をICT発信都市にして全世界にアピールして欲しい ○市民の声を大切に聞き入れて頂きたい</p>



政 策	主な自由意見
	<p>○可もなく、不可もない行政です。第一線の職員のアイデアや意味を上司がよく聞くこと、責任所者のデスクが道路に向いていることが古い事務所。責任者が、市民に一番にこえかけが一番。古い役所体質をなくせよ。上司の仕事が一番です。</p> <p>○最近、気候・環境の変化が大きい中、県内は比較的安定して住み良い居住地域にあると思います。(南海地震の心配はありますが)水の点から、工業生産面では不利でしたが、海水面・風力面を工夫して解決し、AI、5G等の活発化によって、人口増(若年層)を計る方向などはないですか。</p> <p>○相当数の施策について、その実現には財源確保が大きな課題。また、限られた財源を有効活用するためには、行政と地域との緊密な連携、または、「地域力」の活用が不可欠と考えられる。一方、高松市は他の市町に比べて、都市化の進展に伴い「人と人との絆の過疎化」が進行しており、「地域力」の低下が、懸念されているのが現状。このため、地域コミュニティの強化に向けた、きめ細かな施策と担当部局の組織強化が強く求められる。</p> <p>○役所の一人一人の仕事を減らし、雇用を増やすべき。コミュニティセンター等の非正規雇用も見直すべき。昇給がないとやる気が出ない。</p> <p>○高松市の市政を守って下さる方々宜しくお願い申し上げます</p> <p>○まちづくりの目標で掲げた、政策、施策に愚直に取り組んで頂き、30年50年後もっと住みよい高松になる事を期待しています。</p> <p>○高松市(香川県)には魅力的な名所、旧跡多数有ると思うので、高齢者の集う場の整備。観光客の誘致については遍路道の整備が必要。住みたい人の誘致。河川敷の整備により人がゆっくり楽しめる場所の推進を是非願いたい。川に水が流れる施策。</p> <p>○香川県と同様に、スマートニュースなどニュースアプリに情報を配信してもらえないでしょうか？</p> <p>○子どもを産んだときに、市と病院の連携がもう少しとれてたらいいなと思った。日本全体の問題だが、障がいに対する理解、考えが、かわってほしい。支援センター(子ども)をもっとふやしてほしい。若者の将来に対する不安が大きすぎるので、これからどうなっていくのかどうしていくのかをえらい人ばかりが決めて、かかげるのではなく、決めたことはわかりやすく伝えてほしい。</p> <p>○市役所まで行かなくても、行政手続きや書類の印刷等はネット上でできるようにしてほしいです。</p> <p>○市の職員が主体的、積極的に市政運営や行政サービスの向上に取り組んでいるのか疑問。</p> <p>○高松市民病院の跡地を上手く活用してほしい。廃墟のようになっていて怖い勿体ない。市民病院が無くなり不便になっているので改善してほしい。</p> <p>○税金が高い割には生活に活かされている実感が無い。もっと子どもを育てやすい環境を、老後安心して生活できる社会にして欲しい。中・高校生の医療費も無料にして欲しい。</p> <p>○具体的に何をしているのかわかりません。もう少し、施策や効果について、市民に説明・PRしていただけるのかと思います</p> <p>○LINE等に登録しているが市が取り組んでいる内容等情報が流れてこないで知らないことが多い。HPやソーシャルメディアの活用を分かりやすくしてほしい。高齢者の車の事故等香川県でも重症化しないように公共交通を使いやすくする今以上のサービスを考えてほしい。小さい子どもの遊び場へも目を向けてほしい。(プールや公園など)</p> <p>○イス、トイレ、ゴミ箱、灰皿が高松市の欲しい場所に全くない。不便</p> <p>○氷河期世代をもっと大切にほしい</p> <p>○以前他県にて県職員を約20年従事していました。しかし、退職後、県施策・事業がなく一般県民には情報として入って来ず県政・市政はこんなに浸透しないのかと認識しました。当地に参り6年になりましたが、やはり同じ感覚を抱きます。(観光や文化芸術分野を除いて、縁の下の力持ちかも知れませんが、)もっと市政のPRと重点施策をマスコミ、メディアを用い紹介することが望ましいと思います。議会の聴議や中継、TVへの録画等も可と思います。町内会に入っていない為、市政報も入手なかなか出来ません。土/日議会開催、意見交換会も検討すべきかと思います。</p> <p>○全体的に斬新な事業計画や実行がない。</p> <p>○特に市政について期待も不満ありませんが、子や孫の世代が魅力を感じる市にしてほしい。</p> <p>○将来の事を考えますと働く場所を多くする事が一番だと思います。高年齢の方が元気で過ごす為の交通網を増やし、行動しやすくする事で元気にもなり購買欲も増すと思います。教育の面では増々進化しているこの頃についてゆける又はそれより進む手助けを学校教育に取り入れて欲しいです。</p> <p>○観光客誘致などよりもっと住民の住みやすい事を、生活不安者への支えなどを考える事の方が大切な事とちがいますか?住民あっての高松だとは思いませんか?収入の少ない年よりがどんな生活をしているかもっと目を広げて見たらどうですか？</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○大学の数が少ない。若者が皆県外に出てしまう。就職先も少ないのも同じ。高齢者が増えるので、車に乗らなくても、歩いて買物出来るように、中心市街地ばかりでなく、店を増やして便利にして欲しい。今は共働きが多い中で、女性ばかり負担が増えてキツイので、保育園での親に対する負担を減らし(土日の行事が多すぎるなど)働きやすい環境にして欲しい！！</p> <p>○いろいろな取組や改善がされていることと思いますが、市からの発信が弱いと感じています。すばらしいイベントや講演があったとしても知るタイミングでは行動におこせないこともしばしばあります。もったいないです。市で行っている努力を市民にもっと伝える努力をしてください。</p> <p>○総花的な施策にならないようにしてもらいたい。</p> <p>○理想と現実のギャップは大きいものですが、まず現実を見極めて行政進めをお願いします。特に、目に付くもの。生活保護者への対応。道路整備(特に歩道の凸凹多し、水たまり多し)以上です</p> <p>○この調査が調査だけで終わる事無く、より良い高松市になりますよう、お願い致します。</p> <p>○高松市中心部だけでなく郊外においてのイベント等、若者と高齢者も参加できるシステムも作って欲しい。</p> <p>○現在の高松市の財政状況は極めて厳しい状況になっており、自主財源検討委員会の意見も踏まえ、速やかな取組が必要である。各施策の取組が重要なのは理解できるが、その大前提として健全な財政運営を行ってほしい。施策の実施を名目にした安易な増税はしないこと。施設の統廃合などによる経費の削減を徹底し、財政破綻しないことを切に望む。職員減につながるような事業の廃止を検討すること。</p> <p>○計画、目標が多いのは分かりやすいが実現するのは大変だと思う。お金もかかり、担当する人材も必要、少ない人数で進めていくのはムリがある。せつかくの計画も絵に書いたモチになる。どれも大事だと思うが、施策をしぼるか減らして、市民・職員ともに負担を減らす。これぞ働き方改革。</p> <p>○子どもの教育は最重要だと思う。できる子をのばすことのできる環境整備も大事だと思う。→できる人が高松から外にどんどん出て行っている。細かい改善よりも大胆な改革に期待したいです。</p> <p>○第6次施策の実施について、各項目に具体策を。中間時期に目標の達成度合を公表してはどうか。</p> <p>○犬の散歩をさせている人が、どこにでもフンをさせる人がいて、施策でもっと厳しくしてほしいと思います。子どもたちの遊ぶ公園を校区内にいくつか造ってほしい。道路の渋滞の緩和のために何とかしてほしい。</p> <p>○高松市のよい所は災害が少ない事。すべてを推進する努力は頭が下がるが足元をしっかり守る事も大切。世の中が日々変わっているが地方には地方の生き方があると思う。すこし住みよいで十分。子ども達が子どもらしく生きられる地方であってほしい。一番は教育、人づくりだと思います。</p> <p>○一部の市職員の態度に、横柄さが見受けられます。公僕としての再教育を願います。</p> <p>○郊外(1車線道路)エリアの渋滞緩和。地域活性、Uターン・Iターン推進</p> <p>○魅力的な場所があるのに発信力がない</p> <p>○多岐に渡る施策に取り組まれているようでありがとうございます。「理念」や「計画」、「施策の案内」は広報で拝見しますが、「成果・効果」がデジタルに示されていません。「行政が取り組む施策」と「民間に委ねるべき施策」とを明確にし、優先施策に注力すべきと考えます。(役所/行政の仕事が多過ぎ、「消化不良」をおこしているように思います。)</p> <p>○職員ひとりひとりの意識向上が問題だと思います。国や県の施策の受け身状態にならないように。私どもにアンケートを求める前に自ら行動を!</p> <p>○高松駅前の道路計画の悪さは他県より最もおとる。観光地への交通(電車とバス等の連けつのまずさ。高松駅から商店街までのみりよくない。又、休けい所等のない栗林公園。新しいものを追うのもいいが、今迄の観光地のみなおしを大切に。高齢者の福祉、保険等々に関する手続のめんどう(郵便物での返送むだ)各窓口の連けいがとれていなく無だ足ばかり。</p> <p>○市役所の窓口職員の態度が悪い。このようなアンケートを行う前に職員の指導を行うべきである。</p> <p>○高松市は、災害も少なく不便さもあまり感じずとても住みやすい街で良いです。しかし、ここ最近、新しい物はたくさん作られたりしてますが、毎日、生活するにあたってのハード面が、昔に比べておそろかになっているように感じます。維持管理や教育・福祉にも目に見えてないことにも力を入れて欲しいです。</p> <p>○今の住居者に満足してもらえる施策と、今後、人が増える施策の推進をお願いします。</p> <p>○人口密度から言えば、施策が中心市街地を中心になっていることは、やむをえないかもしれないが、高松市の中央・南部の市民からすると、都市像の「瀬戸の都・高松」のイメージは他人事と思うほかはない。都市像を変えてほしい。</p> <p>○高松市の人口増加に向けての住宅地の整備を強力に。住みやすい街に向けての小中高生の学費の支援強化。子どもを育てやすい環境作り</p> <p>○人口が少なくなっています。若者がもっと住みたい高松市にして下さい</p> <p>○30年後、50年後、鉄道、道路、施設その他が負の遺産にならぬように</p> <p>○税金を大切に使うして下さい。</p> <p>○大分類、中分類の項目を具体化、実行策を策定すること。目標達成させる為には各項目毎に責任者を決める。内容チェック出来る統括責任者が点検する。各担当者は現場を知ること。</p>

政 策	主な自由意見
22 その他	<p>○自他とも認める四国の玄関都市をめざす</p> <p>○設問のしかたが分かりにくい。質問項目を1~32に番号をふるとかしないと分かりにくい。</p> <p>○生まれたのも育ったのも高松市です。他の市がしていない、手うすな、だけど『これから』大事になってくることへ力を入れて、思わず引越したくなるような行政になったらいいなと思いました。市政と市民の意見全体を把握できるのが行政だと思うので、地道ですが市政の運営をがんばってください。よろしくお願いします。</p> <p>○香川県議会の例の「ネット・ゲーム規制条例案」に、市として反対すべし。</p> <p>○参考資料の総合計画は具体性ゼロ。</p> <p>○お役所仕事には期待していない。</p> <p>○これからも住みやすい高松をお願い致します。</p> <p>○アンケートがわかりづらく、正確に答えられない。</p> <p>○質問に対して、自分の知識がない為現状がわかっていないので正しく答えられていないと思います。</p> <p>○仕事中心で地域の事にあまり関心がない事を改めて思いました。高齢化社会で、私自身も高齢になり地域事業、行政に目を向けねばと感じました。</p> <p>○消費税8%プラス2%になったが今となっては誰も文句をいわない。その時だけ。</p> <p>○高松市には政治が無い。高松市長も市議会議員にも期待できない。</p> <p>○高松は魅力多くあります。日本No1を目指して守りから攻に転じて下さい。</p> <p>○他の県の方から、香川の人は積極的なアピールがへた、もうすこし強くアピールしてもいいのではと言われました。</p> <p>○魅力あるまちづくりを宜しくお願いします。</p> <p>○今の所別に有りません。現状の維持を求めます。</p> <p>○高松に住み始めて30年近くですが、トータル的にバランス良い所だと思います。町の特徴としては、インパクトにかける部分があると感じます。</p> <p>○自分に直接関わりのない施策については、よくわからないものが多かったので、満足度を聞かれても、答えに困った。「よくわからない」という選択能があればよいと思った</p> <p>○私たちからしたら政策、施策など身近に感じないことが多いので、身近な行政を感じられたらうれしいです。</p> <p>○個々の意識の問題もかなりあると思います。(市職員も市民も)</p> <p>○高松市がやっていることがわからないので答えられない所が多々ありました</p> <p>○大西市長は良くやっている。満足です。</p> <p>○美しい高松市をこれからも誇れる市であって欲しいと思います</p> <p>○高齢の為、問があまりにも広範囲であり直接携わらない問はよく分かりません。特に満足度についてはよく理解出来ないことばかりで、適切な回答が出来ません。</p> <p>○生まれ育った町なのでもっともっと発展して欲しい。</p> <p>○子どもが安全で、笑顔で暮らせる町づくりをお願いします。</p> <p>○あまりわからない事ばかりで満足な返答が出きずすみません</p> <p>○アンケート数を減らし、項目の詳細な説明の追加を望む</p> <p>○高松市に転入して半年にて、有料老人施設に入所していますので、世間のことは良くわかりません。</p> <p>○子ども問題などは子どものいない者には余りわからない問です。各施策関係ある人をえらんでアンケート送付して下さい!</p> <p>○田舎暮らしの老人で市政のことなどあまりわからない</p> <p>○高松市は住みやすい町だと思う。</p> <p>○老人ですので高度な問には答が出ず困りました。若人に今後はお願いして下さい</p> <p>○施策を普段感じられないので満足度は答えようがない</p> <p>○都市像や目標の文言は、よく出来ていると思うが、私には見えていないものが多い。</p> <p>○余り関心事としていなかったため具体的なことは無知な方です。少子化はいろんな面で大問題。自分の子だけはというより、社会の子という感覚が少しでも生かされれば、しっかりした子どもが大人に成長して、解決に向かうのでは</p> <p>○全ての事で私たちにあまり実感が無いと思っています。(行政のかつどうで)</p> <p>○普段勤務してるので、直接的な関連が無いので回答に乏しい。</p> <p>○どの施策も高松市にとって重要なものばかりだと思いますが、自分の日常生活の中で「これ、市がしてくれてるんだー」と感じる機会がなく、きちんとした評価ができませんでした。</p> <p>○未だ高松市に引越をしてきて間もないので、これから施等や市政について注目させていただきます。</p> <p>○学校へ行っている子どもがいないので学校関係のことはさっぱりわかりません</p> <p>○高松市＝市街地の感覚でしょうか。</p> <p>○市政がどのように運営しているのか詳しくわからず答えられませんでした</p> <p>○私は八十五才です。このアンケートは読んでも理解しかねます</p> <p>○私は仕事もしていませんし、子どもとも一緒に暮らしていないので申し訳ないですが、ほとんどわかりません。ただ、太田に住んでいますので、本当に住みやすく不満はありません</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○「市政のアンケート」と言われても、このアンケート質問なら、重要度に対しては自分の思いがあり記入しやすいが、満足度と言われても訳がわからない。基準がない標準がないアンケートに問題があるように思う。「見える化」は出来ないか。短期・長期的施策も重要である。他の市との比較すればわかるかも?窓口の対応が良くないと思う。(とくに女性がよくない)若い女性。</p> <p>○今の国政のようにトップを筆頭に子どもでもわかる‘ウソ’を堂々とつようなことを市政ではしてほしくないです。子どもの教育にも非常にわるいと思います。</p> <p>○今は時間におわれる事もなく、ゆったりとした日々を過ごす毎日です。高松は、住みやすい所です。日々、感謝しております。栗林公園も世界的に認めてもらい誇らしい事です。</p> <p>○高松市に住みだして1年もたっていないので、あまりわかりません。</p> <p>○施策(目標)に対して、その重要性は高いものがあるが、質問の仕方として、今回の方法(施策(目標)に対してその重要性を問う)では、なんら前進するものではない。直近2~3年の取り組みに対して意見を求め、結果、反省のうえ、改善を加えていかないと、施策を充実したものにならない。</p> <p>○こんなアンケートは若人に出すもので80才をすぎたものにはわかりません</p> <p>○質問の内容がかた苦しくむずかしくて答えづらかったです。もっと一般人に分かり易く具体的に聞いて欲しいです。</p> <p>○特に関心ない</p> <p>○これ以上はお答えする事は出来ません。あまりにも年を取っていますのですみません</p> <p>○高齢で活動範囲が少ないので十分わからない事、感じる事が少ないかも知れない。満足に答えられません。申し訳ありません。</p>

## 第 6 次高松市総合計画「基本構想」

総合計画は、30 年後、50 年後の将来を見据えた長期的な展望の下、本市が目指す都市像とまちづくりの目標を示すとともに、市民・市民活動団体・事業者・行政等のまちづくり及び市政運営の共通の基本方針として、施策の基本方向を明らかにしています。

### 目指すべき都市像

**「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」**

### まちづくりの目標

- 1 健やかにいきいきと暮らせるまち
- 2 心豊かで未来を築く人を育むまち
- 3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち
- 4 安全で安心して暮らし続けられるまち
- 5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち
- 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

### 施策の大綱

まちづくりの6つの目標の実現に向けて、政策の方針を定め、各種施策を展開しています。このうち、皆様には、半分のまちづくりの目標及び施策について、満足度・重要度をお伺いしています。

#### まちづくりの目標

#### 1 健やかにいきいきと暮らせるまち

政策	施策
子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	子どもの成長への支援 子育て家庭への支援
支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	地域福祉の推進 地域包括ケアシステムの構築 障がい者の自立支援と社会参加の促進 生活困窮者等への自立支援
健康で元気に暮らせる環境づくり	健康づくりの推進 医療体制の充実 社会保障制度の適切な運営

まちづくりの目標

**2 心豊かで未来を築く人を育むまち**

政策	施策
男女共同参画社会の形成	男女共同参画の推進
社会を生き抜く力を育む教育の充実	学校教育の充実
	学校教育環境の整備
	子どもの安全確保
	青少年の健全育成
	家庭・地域の教育力の向上
	大学等高等教育の充実
心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	生涯学習の推進
基本的人権を尊重する社会の確立	人権尊重意識の普及・高揚
	平和意識の普及・高揚

まちづくりの目標

**3 産業の活力と文化の魅力あふれる  
創造性豊かなまち**

政策	施策
地域を支える産業の振興と経済の活性化	商工業の振興
	農林水産業の振興
	特産品の育成・振興とブランド力の向上
	就業環境の充実
文化芸術の振興と発信	文化芸術の振興
	文化財の保存・活用
元気を生み出すスポーツの振興	スポーツの振興
訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	観光客受入環境の整備
	観光客誘致の推進
国際・国内交流の推進と定住の促進	国際・国内交流の推進
	移住・交流の促進

まちづくりの目標

**4 安全で安心して暮らし続けられるまち**

政策	施策
安全で安心して暮らせる社会環境の形成	消防・救急の充実強化
	防災・減災対策の充実
	交通安全対策の充実
	防犯体制の整備
	生活衛生の向上
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	消費者の権利保護と自立促進
	ごみの減量と再資源化の推進
	廃棄物の適正処理
	不法投棄の防止
	地球温暖化対策の推進
豊かな暮らしを支える生活環境の向上	環境保全活動の推進
	居住環境の整備
	身近な道路環境の整備
	河川・港湾の整備
	みどりの保全・創造
	水の安定供給
	汚水・雨水対策の充実

まちづくりの目標

**5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち**

政策	施策
コンパクトで魅力ある都市空間の形成	多核連携型コンパクト・エコシティの推進
	景観の保全・形成・創出
快適で人にやさしい都市交通の形成	公共交通の利便性の向上
	自転車の利用環境の向上
拠点性を発揮できる都市機能の充実	拠点性を高める交通網の整備と利用促進
	拠点性を高める道路ネットワークの整備
	中心市街地の活性化

まちづくりの目標

**6 市民と行政がともに力を発揮できるまち**

政策	施策
参画・協働によるコミュニティの再生	地域コミュニティの自立・活性化
	参画・協働の推進
	離島の振興
相互の特長をいかした多様な連携の推進	連携の推進
健全で信頼される行財政運営の確立	職員力の向上
	効率的で効果的な行財政運営の推進

